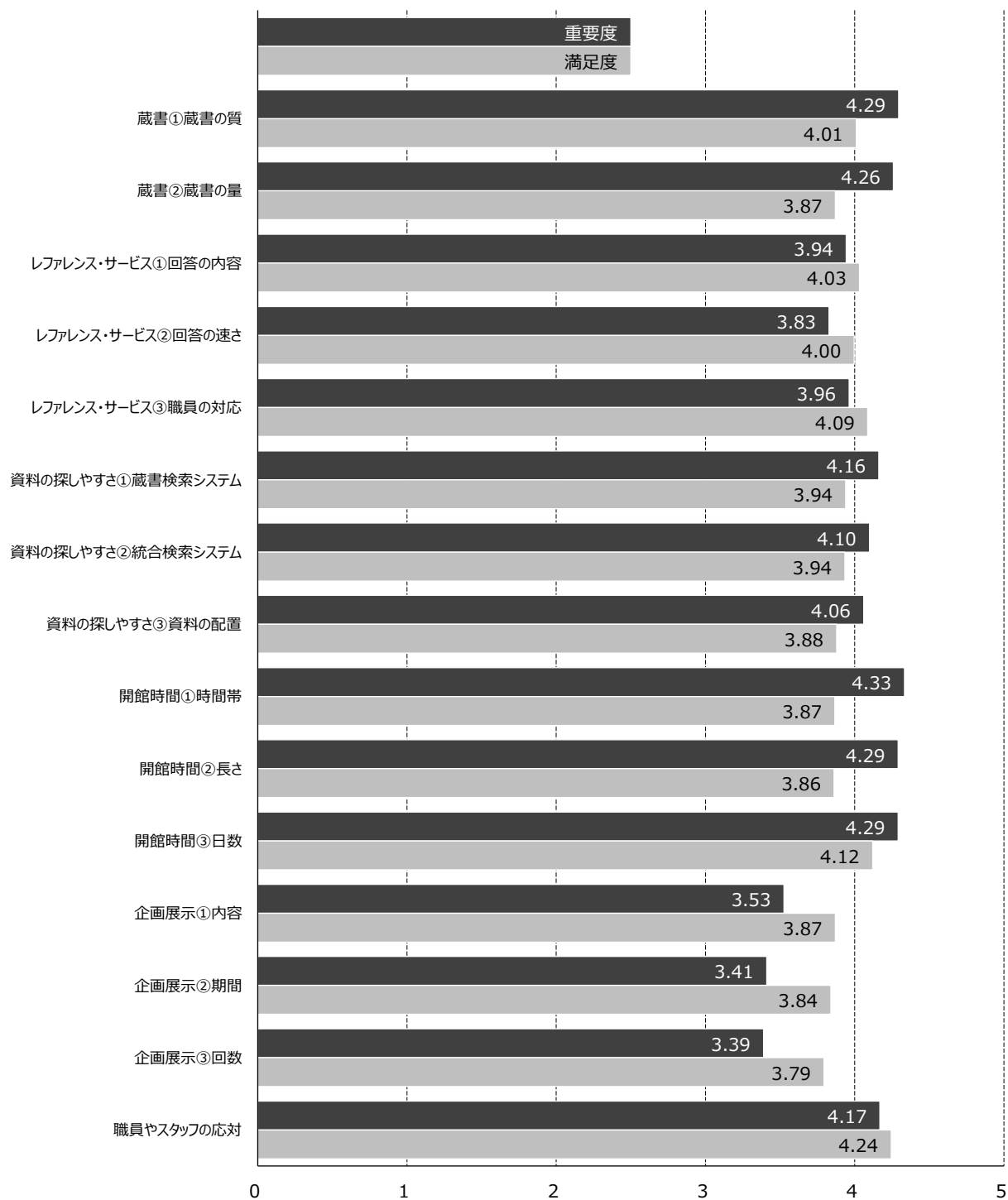


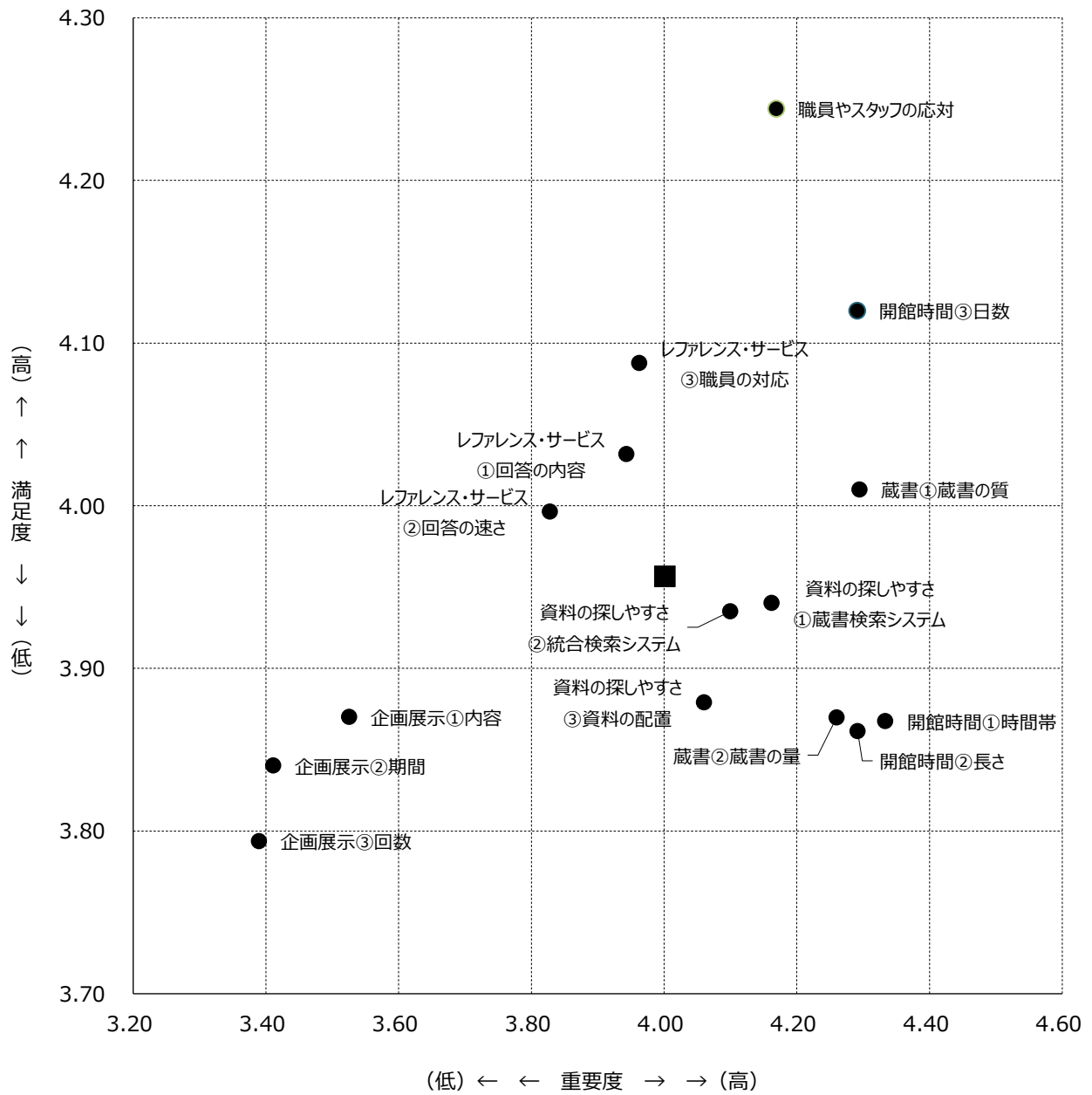
10. 重要度・満足度

【問9 この図書館の重要度と満足度について、「5・4・3・2・1」の5段階でお答えください。】

■グラフ 10.1 『各サービスの重要度・満足度』評価点



■グラフ 10.2 『各サービスの重要度・満足度』全体散布図



※グラフ内 ■ 印は重要度・満足度の平均値。

■表 10.1 『各サービスの重要度評価点』過年度比較

サービス		重要度評価点			評価点増減	
		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	平成 29年度か らの増減 (元年-29)	平成 30年度か らの増減 (元年-30)
蔵書	①蔵書の質	4.30	4.20	4.29	▼ 0.01	△ 0.09
	②蔵書の量	4.30	4.20	4.26	▼ 0.04	△ 0.06
レファレンス・サービス	①回答の内容	3.98	3.93	3.94	▼ 0.04	△ 0.01
	②回答の速さ	3.89	3.82	3.83	▼ 0.06	△ 0.01
	③職員の対応	4.00	3.94	3.96	▼ 0.04	△ 0.02
資料の探しやすさ	①蔵書検索システム	4.20	4.18	4.16	▼ 0.04	▼ 0.02
	②統合検索システム	4.09	4.07	4.10	△ 0.01	△ 0.03
	③資料の配置	4.07	4.06	4.06	▼ 0.01	0.00
開館時間	①時間帯	4.21	4.29	4.33	△ 0.12	△ 0.04
	②長さ	4.19	4.27	4.29	△ 0.10	△ 0.02
	③日数	4.21	4.25	4.29	△ 0.08	△ 0.04
企画展示	①内容	3.51	3.40	3.53	△ 0.02	△ 0.13
	②期間	3.40	3.23	3.41	△ 0.01	△ 0.18
	③回数	3.38	3.21	3.39	△ 0.01	△ 0.18
職員やスタッフの対応		4.15	4.06	4.17	△ 0.02	△ 0.11

※△は過年度より重要度評価点がアップしたもの。▼は過年度より重要度評価点がダウンしたもの。

■表 10.2 『各サービスの満足度評価点』過年度比較

サービス		満足度評価点			評価点増減	
		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元年度	平成 29 年度か らの増減 (元年-29)	平成 30 年度か らの増減 (元年-30)
蔵書	①蔵書の質	3.96	3.86	4.01	△ 0.05	△ 0.15
	②蔵書の量	3.88	3.78	3.87	▼ 0.01	△ 0.09
レファレンス・サービス	①回答の内容	3.95	3.92	4.03	△ 0.08	△ 0.11
	②回答の速さ	3.95	3.89	4.00	△ 0.05	△ 0.11
	③職員の対応	3.97	3.95	4.09	△ 0.12	△ 0.14
資料の探しやすさ	①蔵書検索システム	3.85	3.90	3.94	△ 0.09	△ 0.04
	②統合検索システム	3.82	3.88	3.94	△ 0.12	△ 0.06
	③資料の配置	3.84	3.84	3.88	△ 0.04	△ 0.04
開館時間	①時間帯	3.74	3.80	3.87	△ 0.13	△ 0.07
	②長さ	3.74	3.83	3.86	△ 0.12	△ 0.03
	③日数	3.98	4.01	4.12	△ 0.14	△ 0.11
企画展示	①内容	3.71	3.73	3.87	△ 0.16	△ 0.14
	②期間	3.67	3.68	3.84	△ 0.17	△ 0.16
	③回数	3.67	3.68	3.79	△ 0.12	△ 0.11
職員やスタッフの対応		4.12	4.16	4.24	△ 0.12	△ 0.08

※△は過年度より満足度評価点がアップしたものの、▼は過年度より満足度評価点がダウンしたものの。

●各サービスの重要度・満足度について

重要度については、「開館時間①時間帯」の評価点が 4.33 と最も高く、次いで「蔵書①蔵書の質」、「開館時間②長さ」、「開館時間③日数」の評価点が 4.29 と続いている。一方で「企画展示③回数」が 3.39 と最も低い評価点となっている。

満足度については、「職員やスタッフの対応」の評価点が 4.24 と最も高く、次いで「開館時間③日数」の評価点が 4.12 と続いている。それに対し、「企画展示③回数」の評価点が 3.79 と最も低い（グラフ 10.1）。

重要度評価点の過年度比較では、平成 29 年度からの増減で、「蔵書」、「レファレンス・サービス」、「資料の探しやすさ①蔵書検索システム」、「資料の探しやすさ③資料の配置」で減少しており、他サービスについては増加している。最も増減幅の大きかったのが「開館時間①時間帯」の 0.12 増加であった。平成 30 年度からの増減では、「資料の探しやすさ①蔵書検索システム」が 0.02 の減少、「資料の探しやすさ③資料の配置」が増減なし、他サービスについては全て増加している。最も増減幅の大きかったのが「企画展示②期間、③回数」の 0.18 増加であった（表 10.1）。

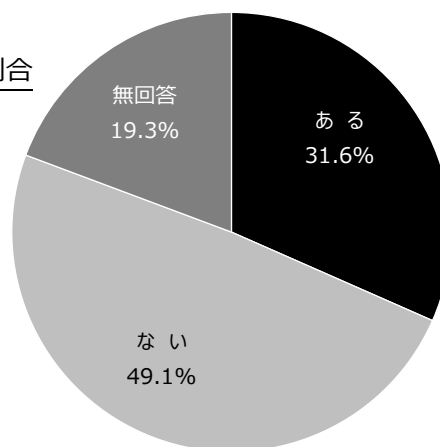
満足度評価点の過年度比較では、平成 29 年度からの増減で、「蔵書②蔵書の量」が 0.01 の減少で、他サービスは全て増加している。最も増減幅の大きかったのが「企画展示②期間」の 0.17 増加であった。平成 30 年度からの増減では、全てのサービスにおいて増加しており、最も増減幅の大きかったのが「企画展示②期間」の 0.16 増加であった（表 10.2）。

11. 都立図書館のホームページ

【問 10 都立図書館ホームページについてお尋ねします。閲覧されたことはありますか。(1か2のどちらかに○)】

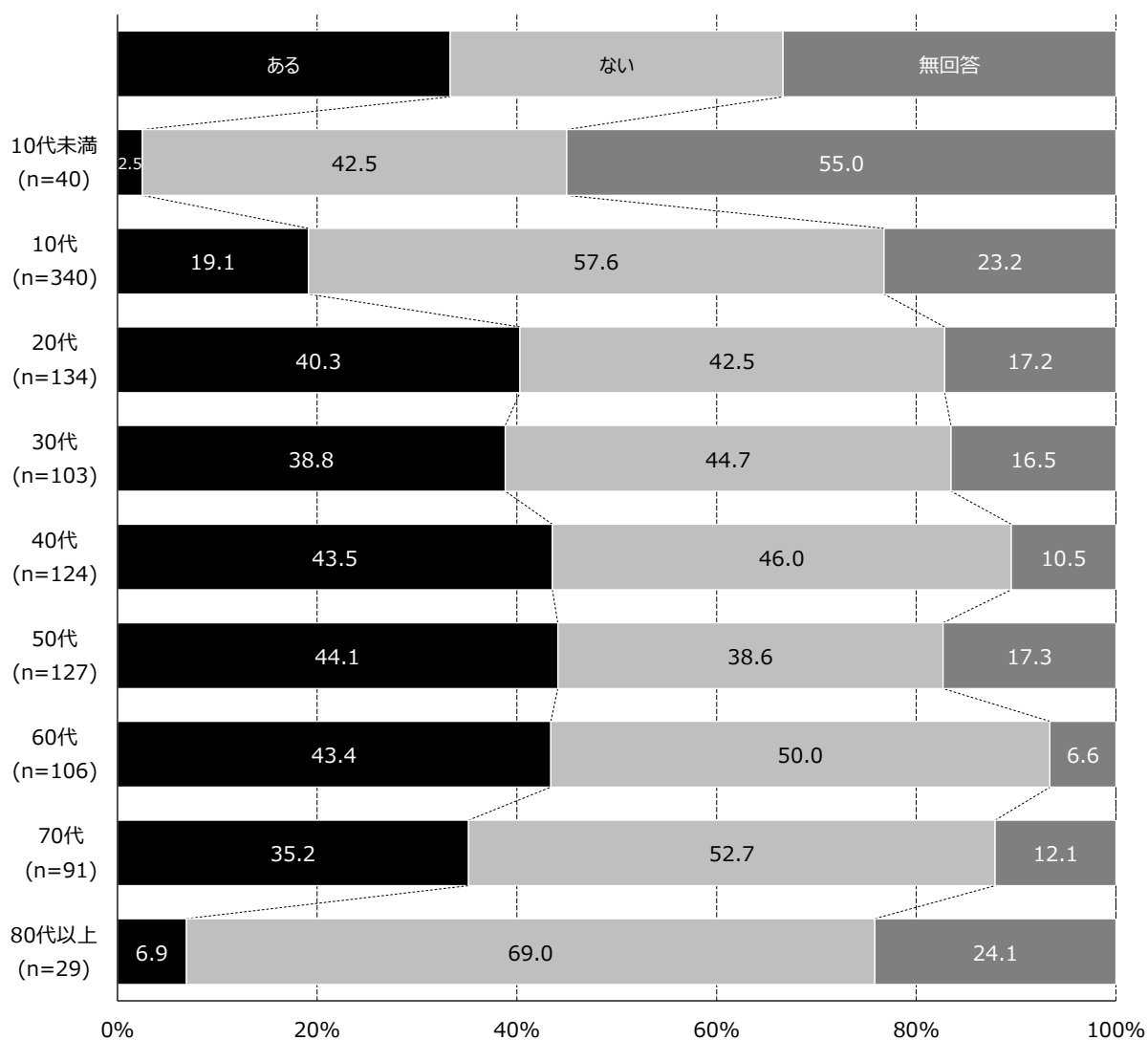
■表 11.1 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』件数割合

	件数	割合
ある	352	31.6
ない	546	49.1
無回答	215	19.3
全体	1,113	100.0

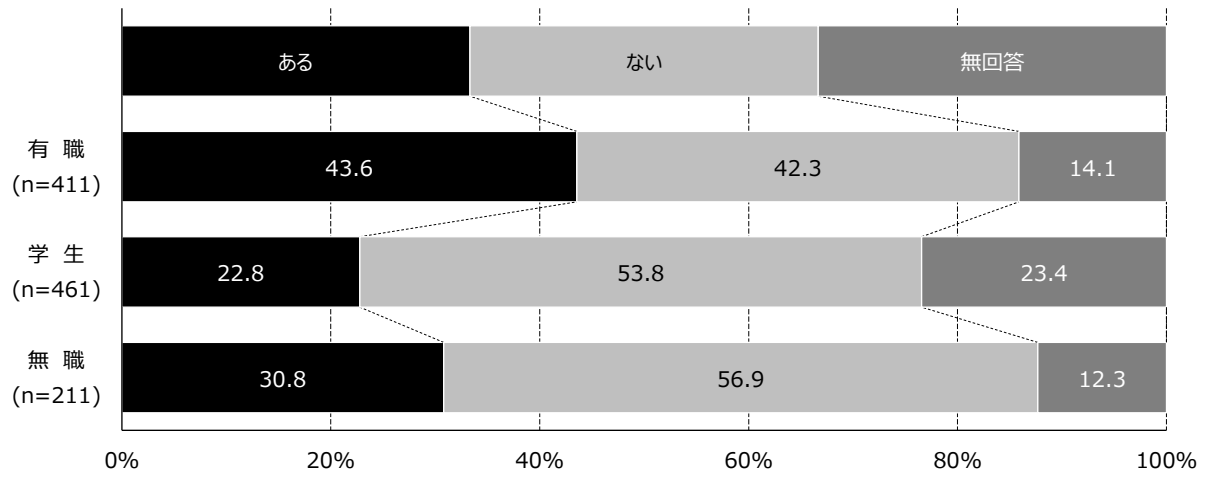


グラフ 11.1

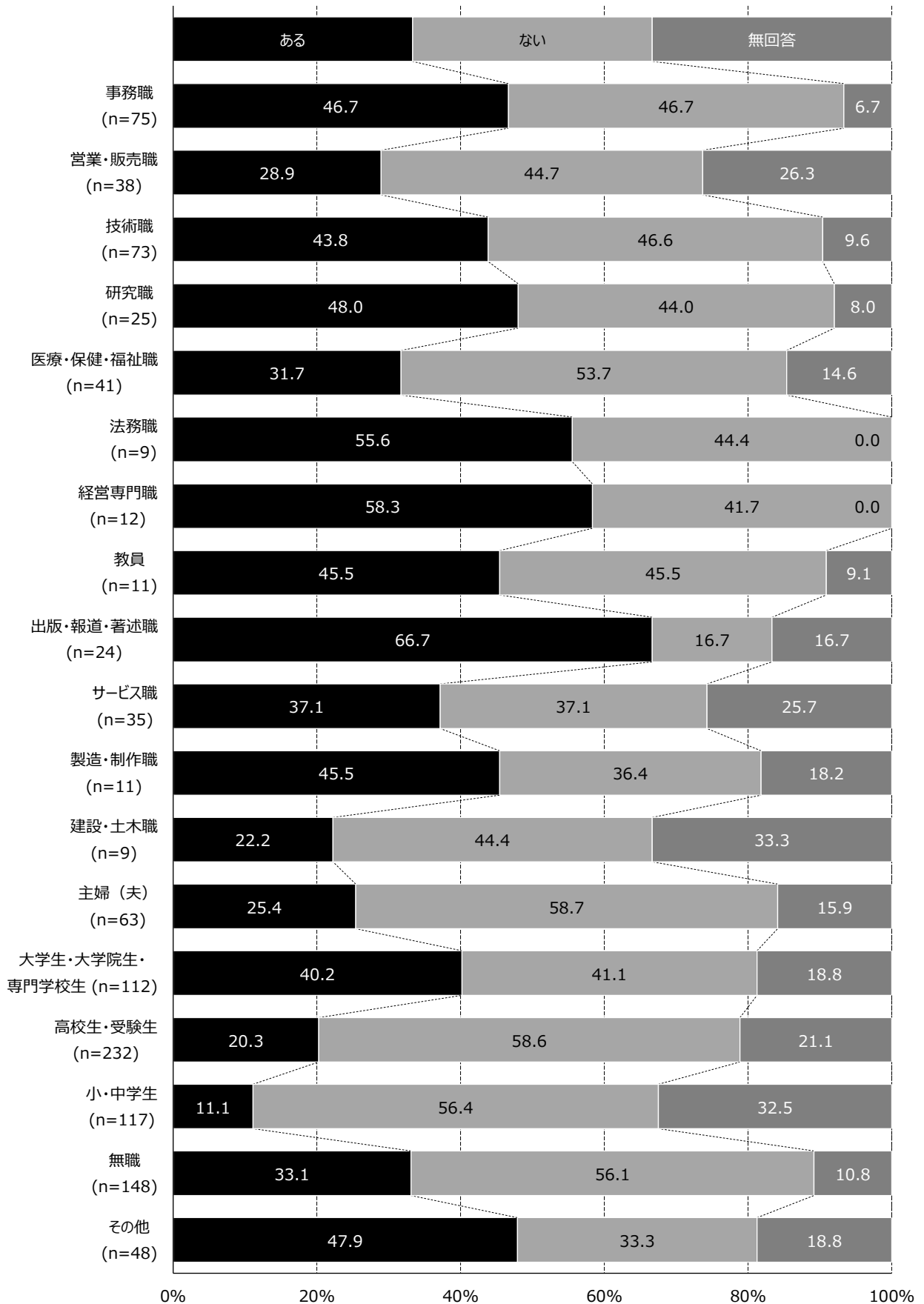
■グラフ 11.2 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』年齢割合



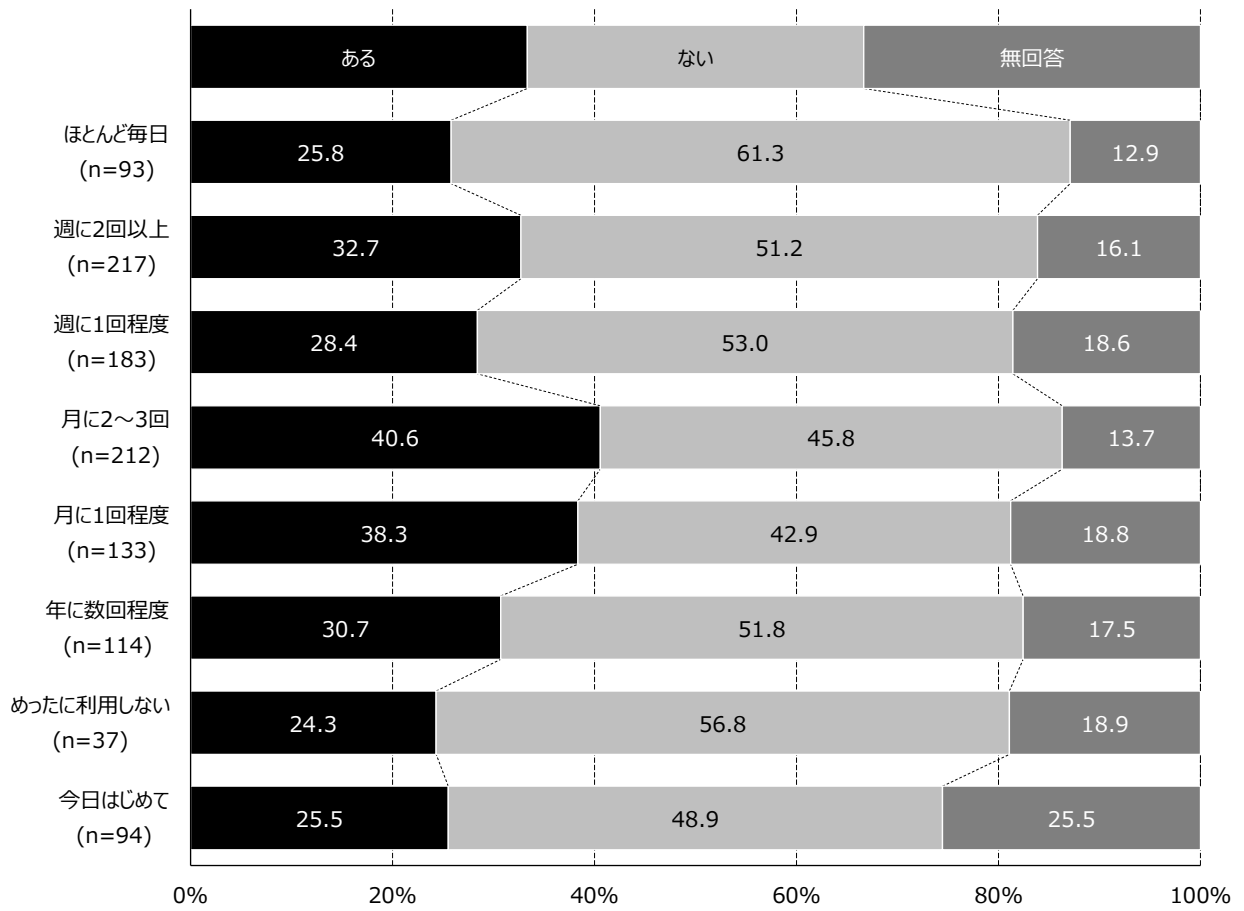
■グラフ 11.3 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』職業（3分類：有職・学生・無職）割合



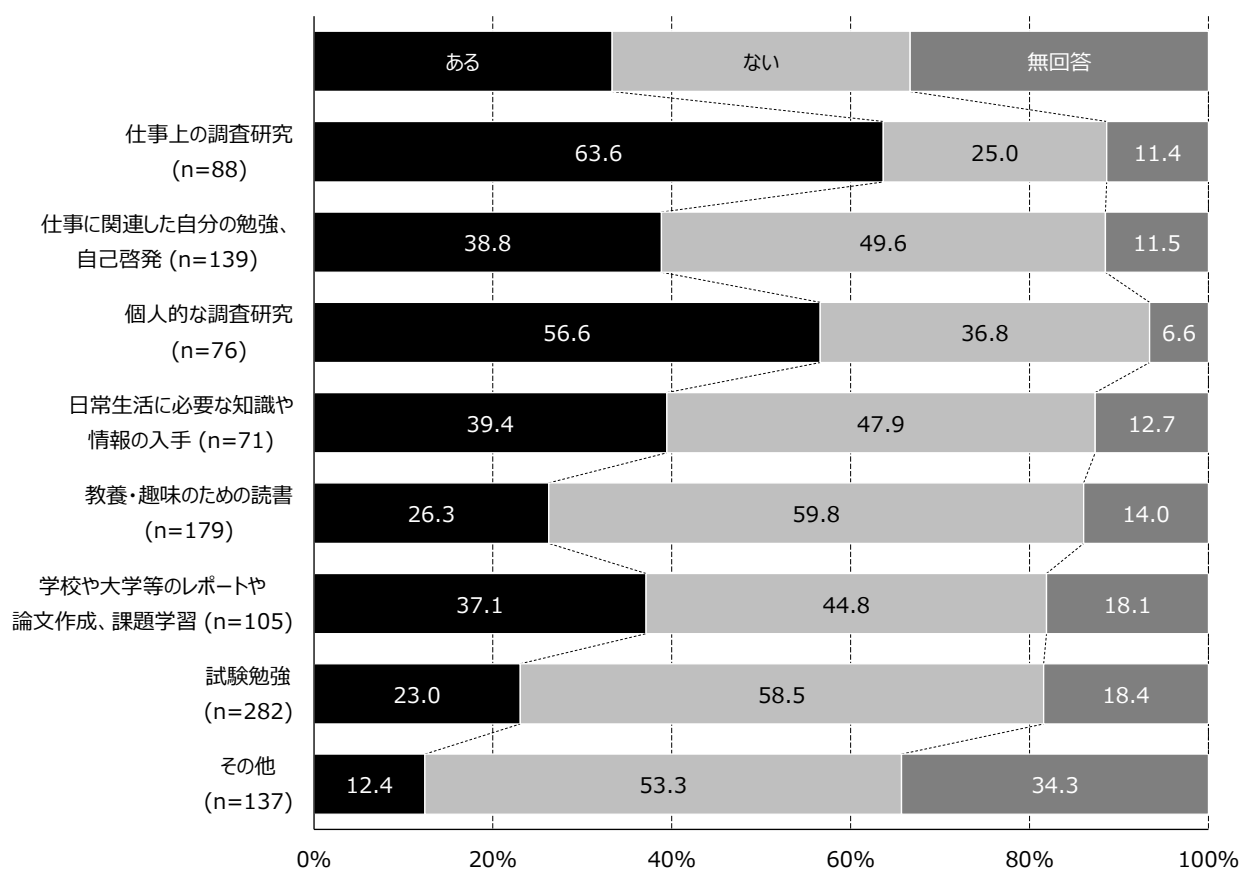
■ グラフ 11.4 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』職業（18分類）割合



■ グラフ 11.5 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』 利用頻度割合



■ グラフ 11.6 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』利用目的割合



● 都立図書館のホームページの閲覧経験について

「ある」が 352 件・31.6%で、「ない」が 546 件・49.1%となっている（表 11.1）。

年齢別でみると、「ある」の割合が最も高いのが、「50 代」の 44.1%、次いで「40 代」の 43.5%、「60 代」の 43.4%であった（グラフ 11.2）。

職業 3 分類別でみると、「ある」では「有職」で 43.6%、「学生」で 22.8%、「無職」で 30.8%であった（グラフ 11.3）。

利用頻度別では、「ある」の最も高い割合は「月に 2～3 回」の 40.6%であった（グラフ 11.5）。

利用目的別では、「ある」の最も高い割合は「仕事上の調査研究」63.6%、次いで「個人的な調査研究」56.6%であり、調査研究目的でホームページ閲覧「ある」の割合が高い。「試験勉強」では 23.0%であった。最も低い割合は「その他」の 12.4%であった（グラフ 11.6）。

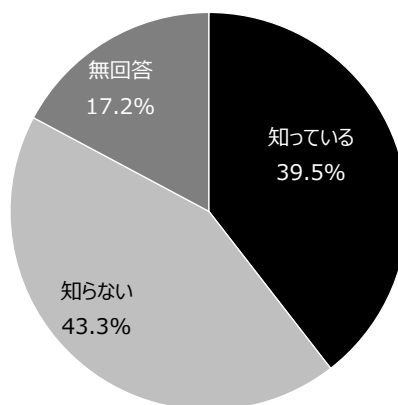
12. 東京マガジンバンク

【問 11 この図書館は、「東京マガジンバンク」の名称で一般雑誌から学術雑誌まで約1万8千誌を揃え、サービスを行っています。このサービスについてお答えください。】

【問 11-(1) 東京マガジンバンクを知っていましたか。】

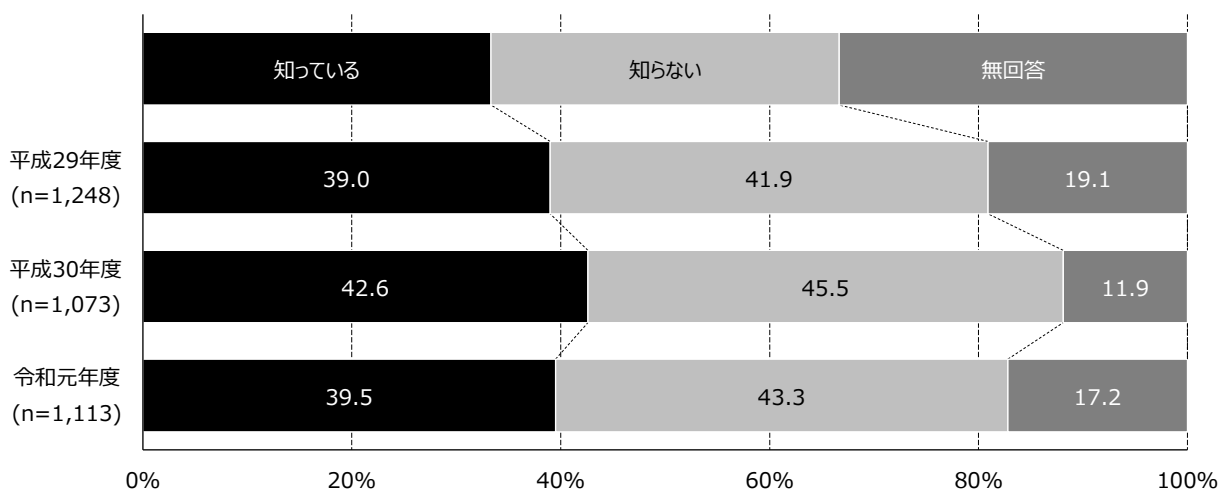
■表 12.1 『東京マガジンバンクの認知度』件数割合

	件数	割合
知っている	440	39.5
知らない	482	43.3
無回答	191	17.2
全体	1,113	100.0

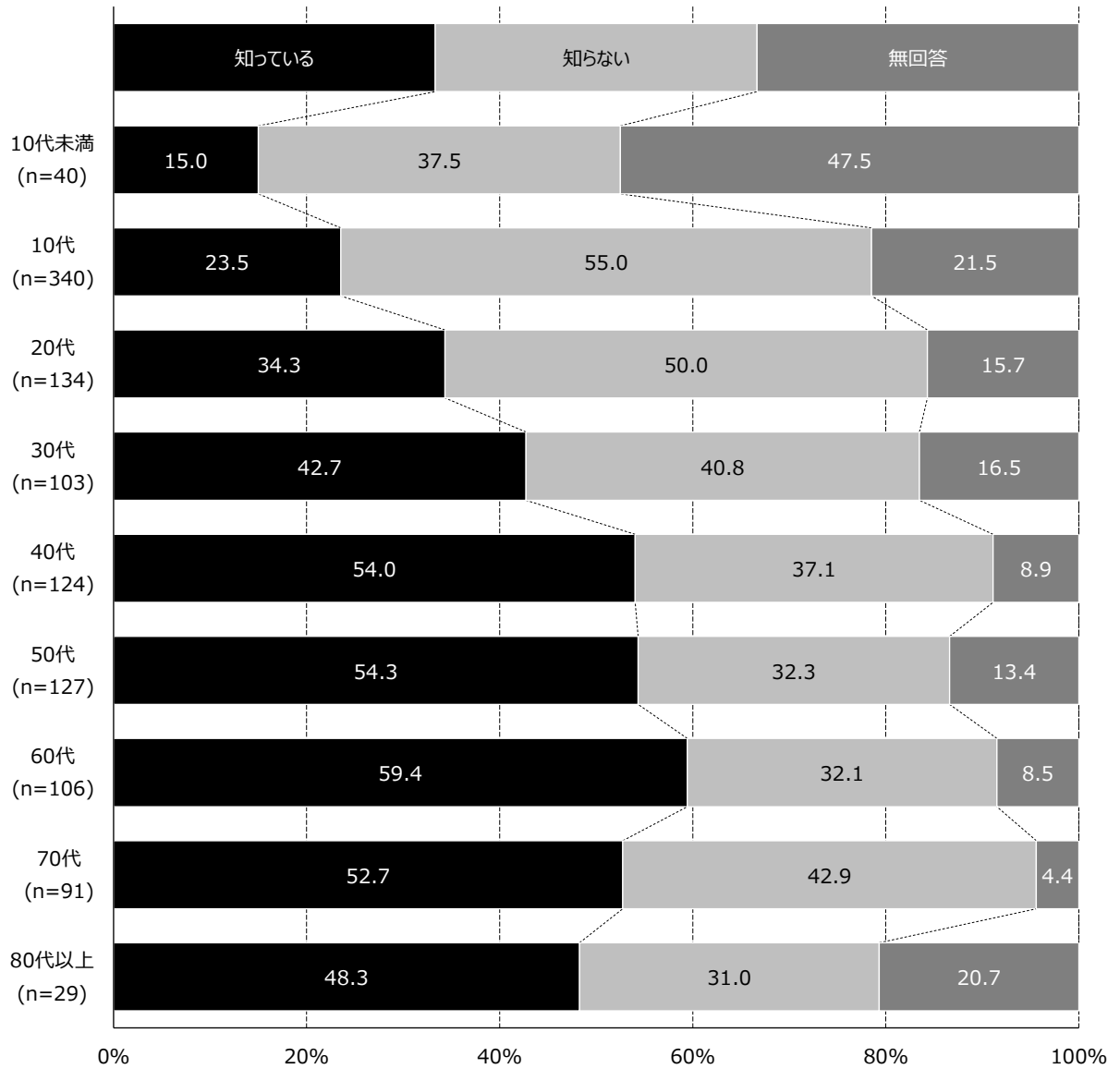


グラフ 12.1

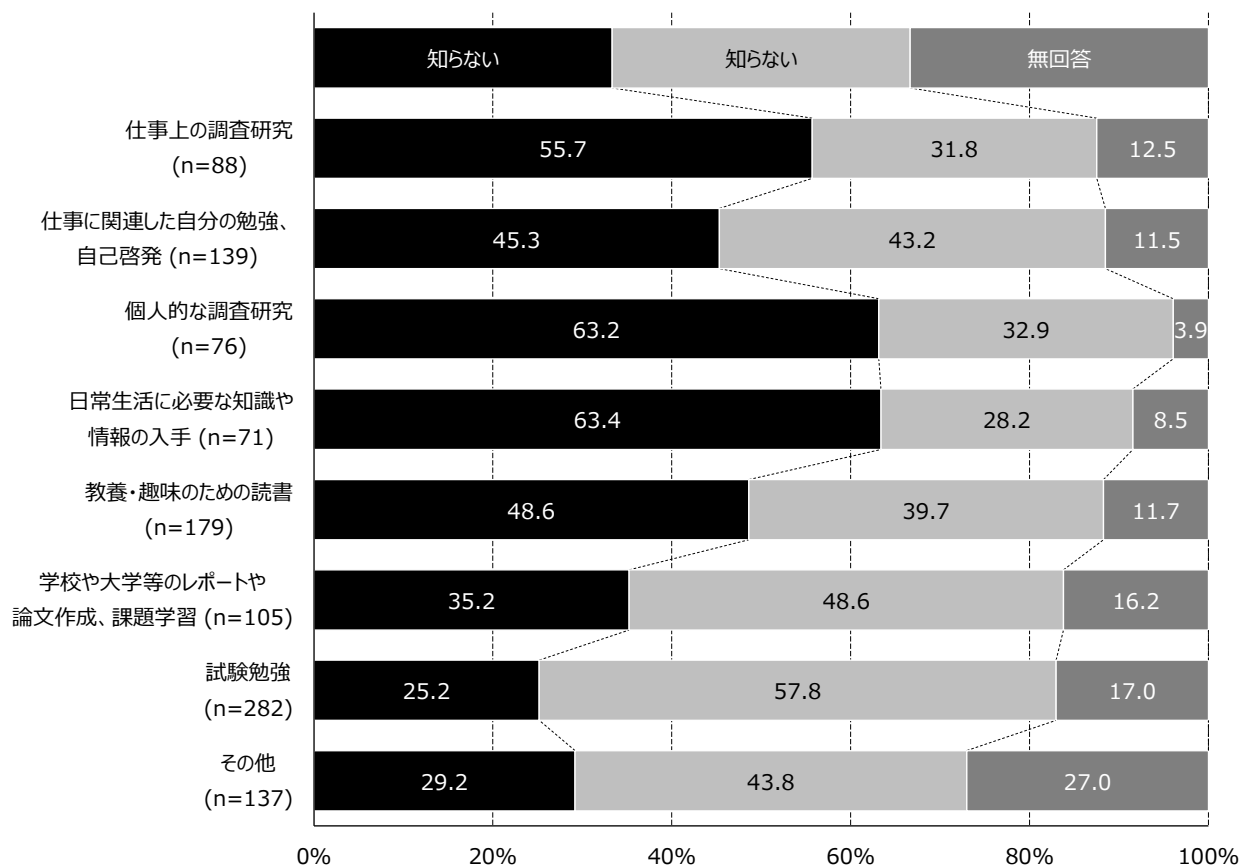
■グラフ 12.2 『東京マガジンバンクの認知度』過年度割合



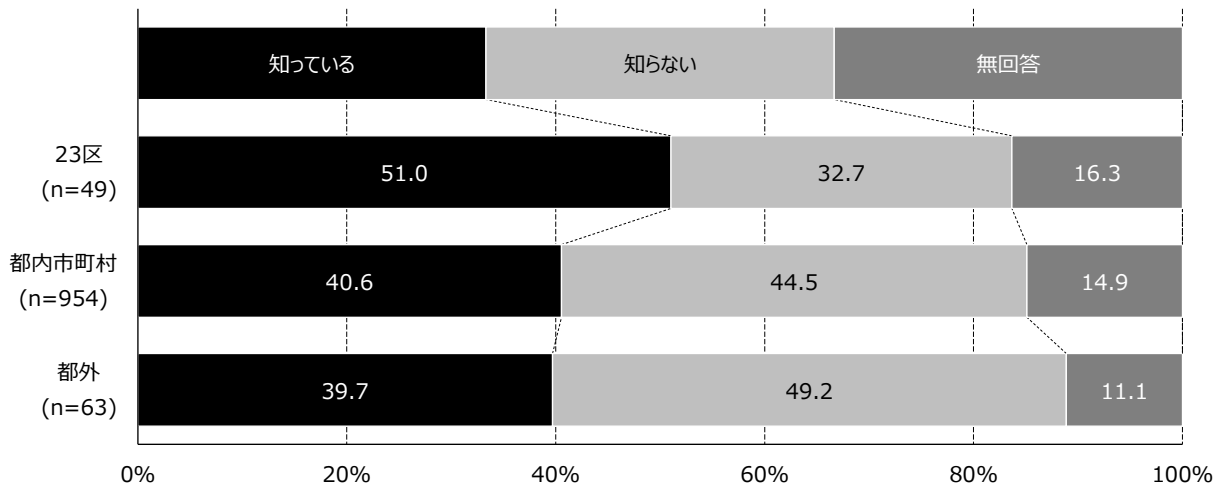
■ グラフ 12.3 『東京マガジンバンクの認知度』 年齢割合



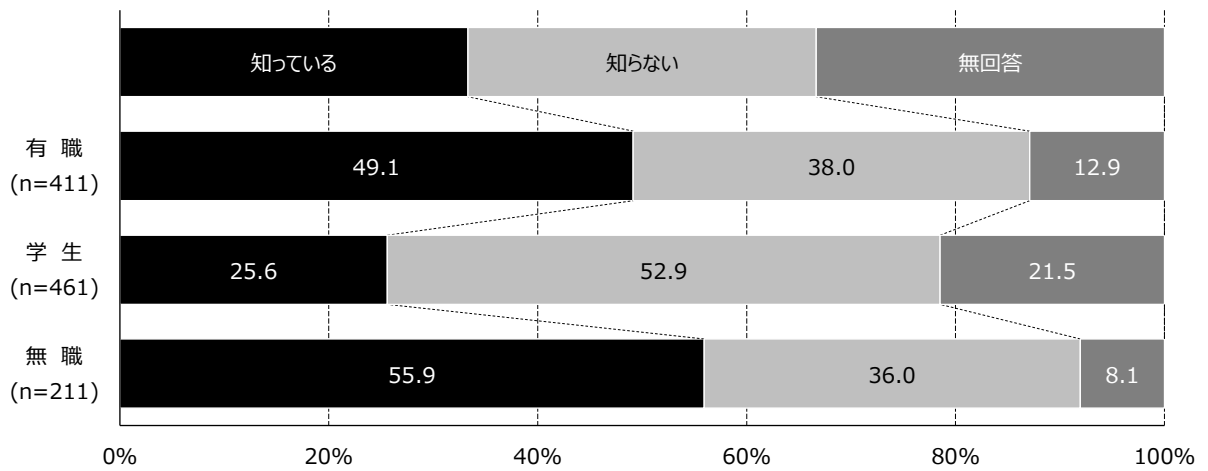
■ グラフ 12.4 『東京マガジンバンクの認知度』 利用目的割合



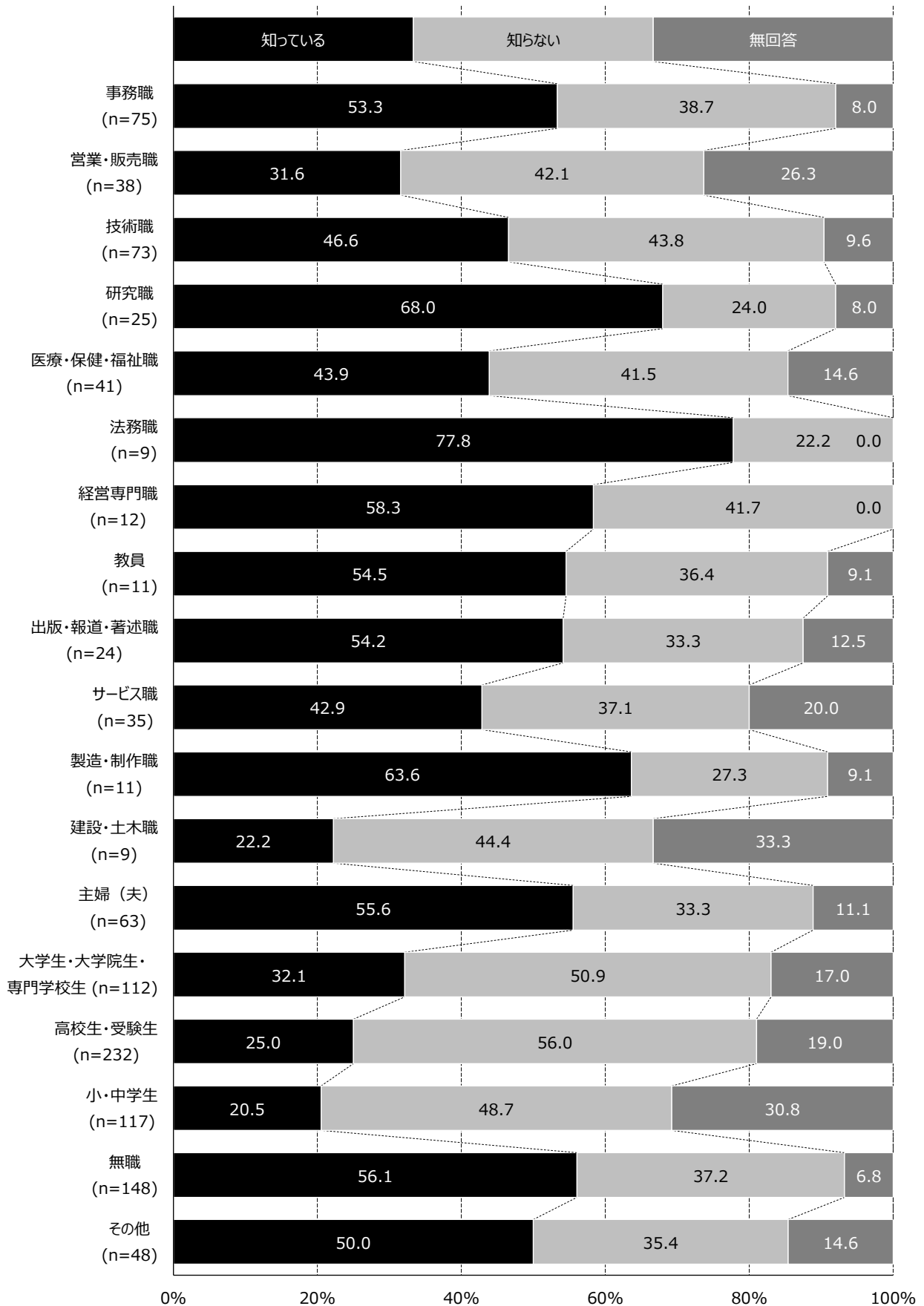
■ グラフ 12.5 『東京マガジンバンクの認知度』居住地割合



■ グラフ 12.6 『東京マガジンバンクの認知度』職業（3分類：有職・学生・無職）割合



■ グラフ 12.7 『東京マガジンバンクの認知度』 職業（18 分類） 割合



- 「東京マガジンバンク」の認知度について

「東京マガジンバンク」の認知度については、「知っている」が440件・39.5%、「知らない」が482件・43.3%となっている（表12.1、グラフ12.1）。

過年度比較でみると、「知っている」で、平成30年度より3.1%の減少となっている（グラフ12.2）。

年齢別でみると、認知度の割合が最も高いのが「60代」の59.4%、次いで「50代」の54.3%で、最も割合が低いのが「10代未満」の15.0%となっている（グラフ12.3）。

利用目的別では、認知度の割合が最も高いのが「日常生活に必要な知識や情報の入手」の63.4%、最も割合が低いのが「試験勉強」の25.2%であった（グラフ12.4）。

居住地別では、「23区」51.0%の割合が最も高かった（グラフ12.5）。

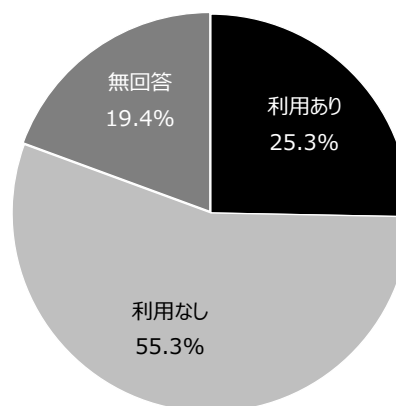
職業3分類別でみると、認知度の割合が最も高いのは「無職」の55.9%、次いで「有職」の49.1%で、「学生」は25.6%であった（グラフ12.6）。

職業18分類別でみると、認知度の割合が最も高いのは「研究職」の68.0%、次いで「無職」の56.1%であった（n=20以上）。「知らない」でみると、「高校生・受験生」の56.0%、次いで「大学生・大学院生・専門学校生」の50.9%、「小・中学生」の48.7%の順で割合が高かった（グラフ12.7）。

【問 11-(2) 東京マガジンバンクを利用したことがありますか。】

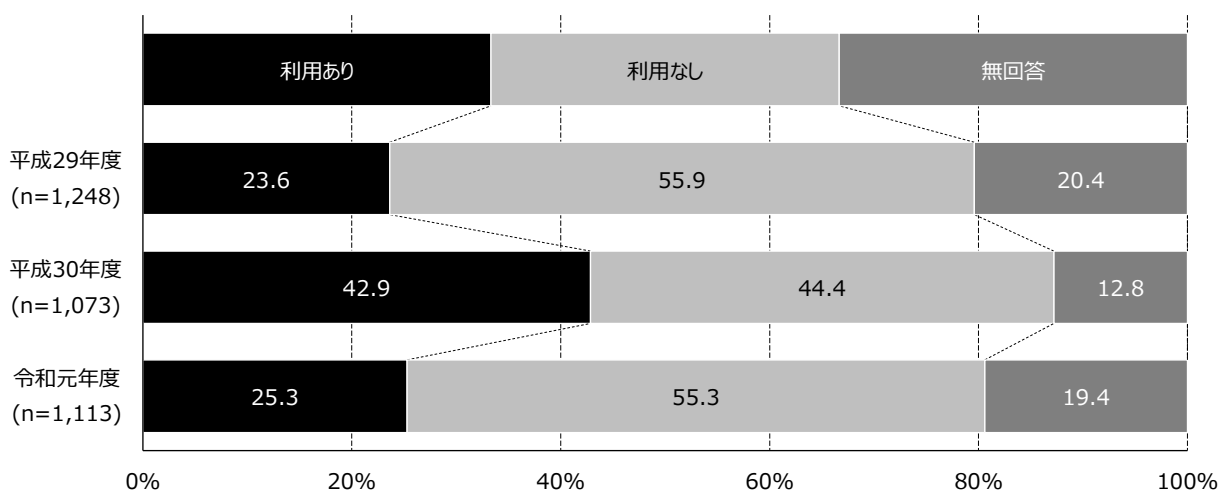
■表 12.2 『東京マガジンバンクの利用有無』件数割合

	件数	割合
利用あり	282	25.3
利用なし	615	55.3
無回答	216	19.4
全体	1,113	100.0

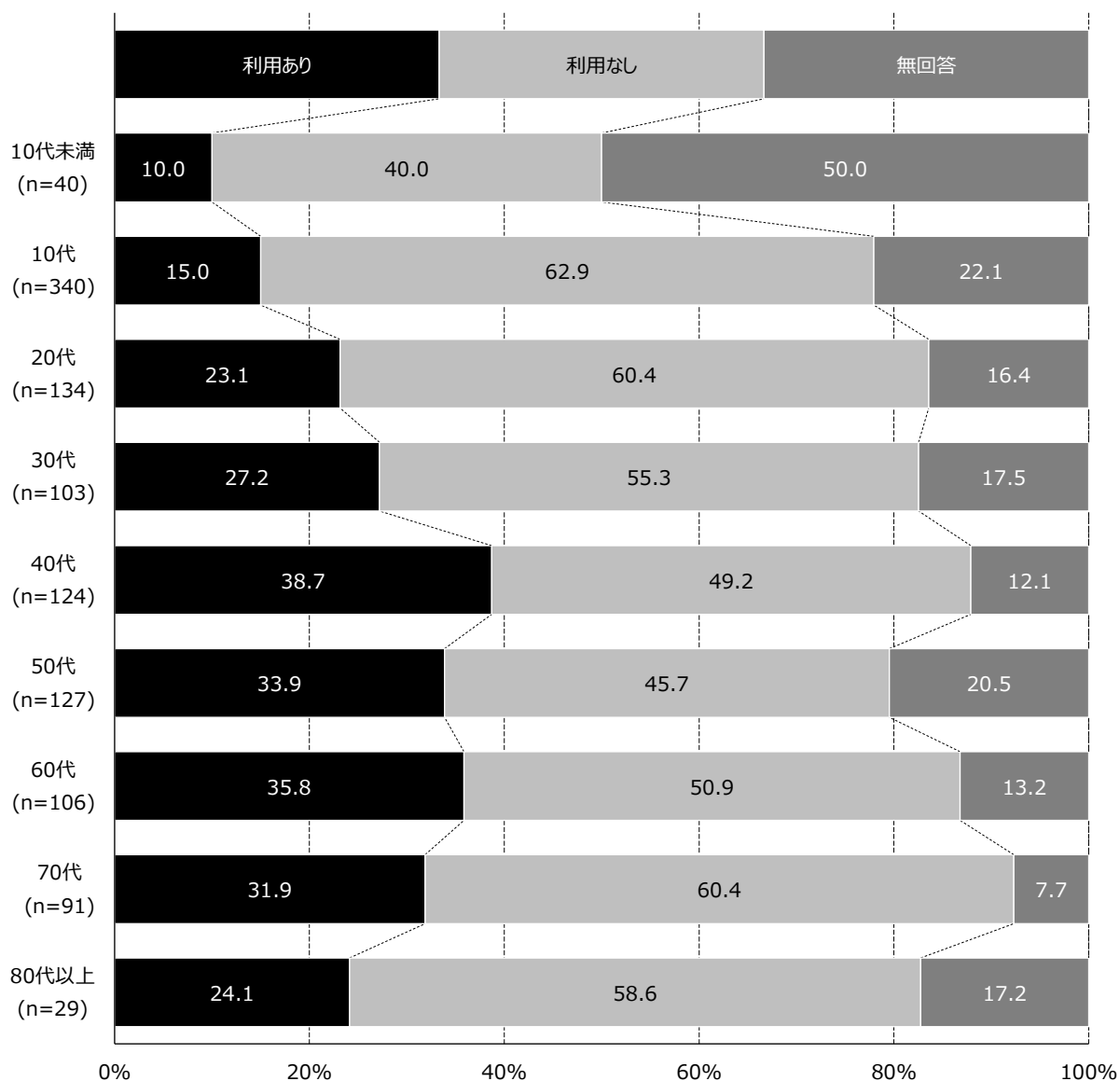


グラフ 12.8

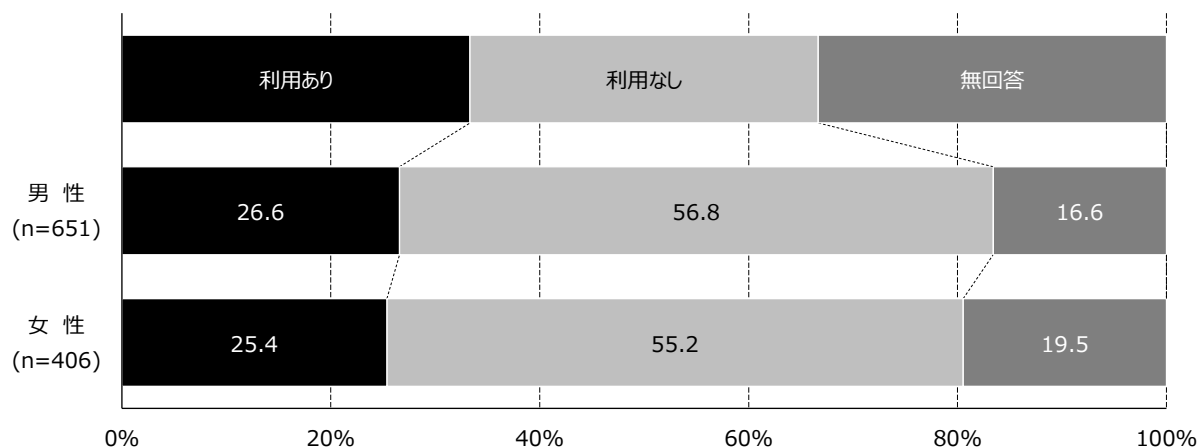
■グラフ 12.9 『東京マガジンバンクの利用有無』過年度割合



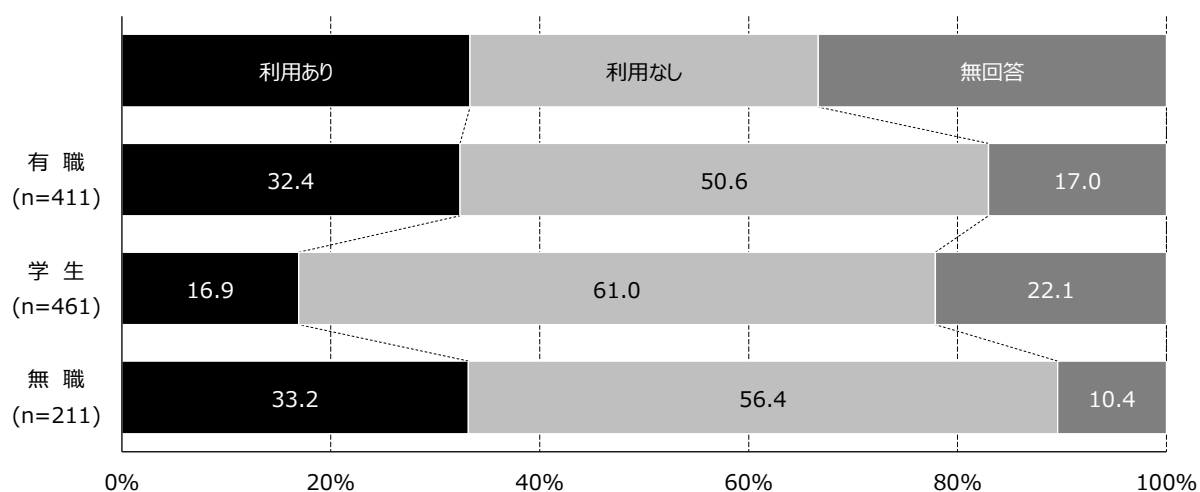
■ グラフ 12.10 『東京マガジンバンクの利用有無』年齢割合



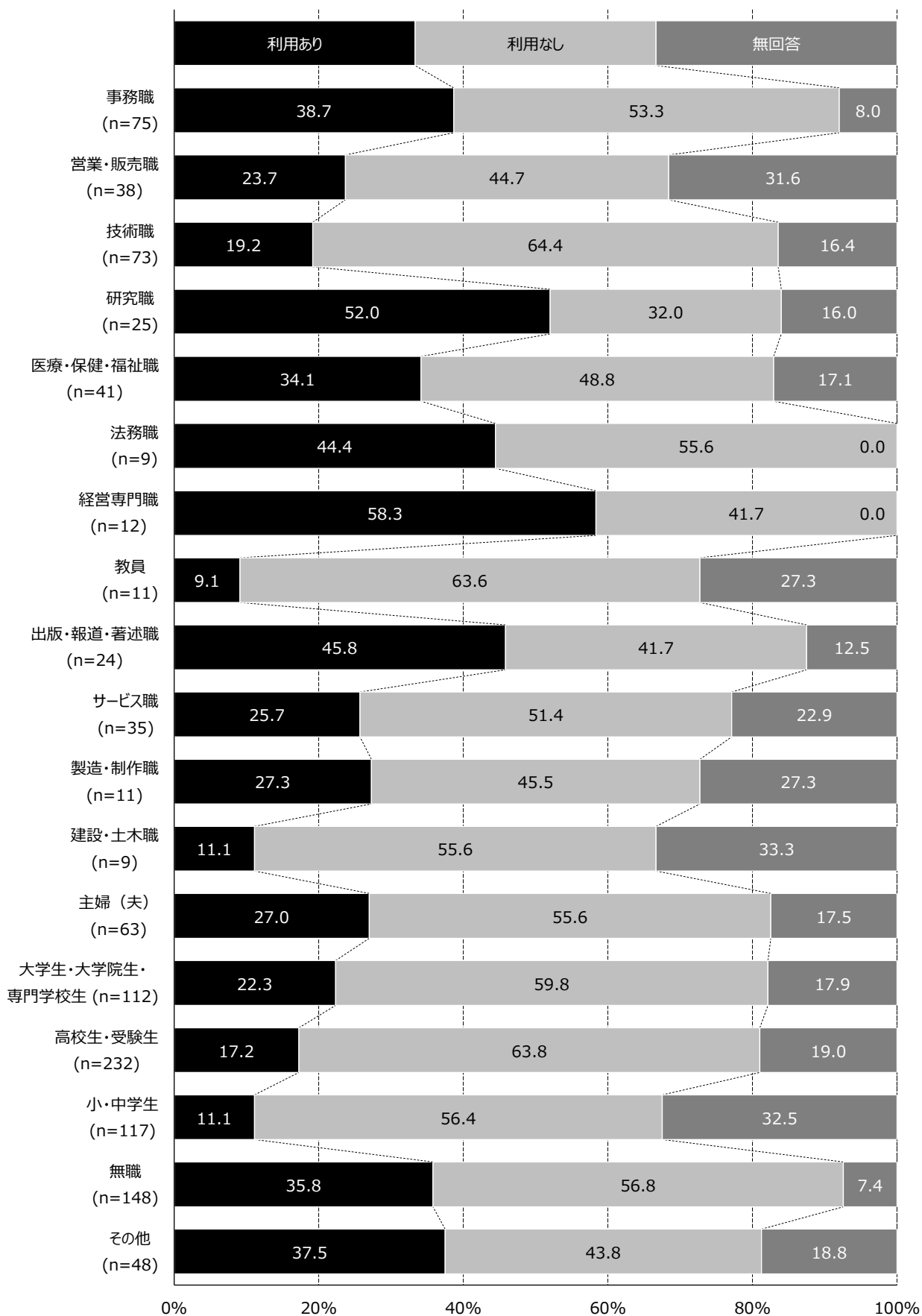
■ グラフ 12.11 『東京マガジンバンクの利用有無』性別割合



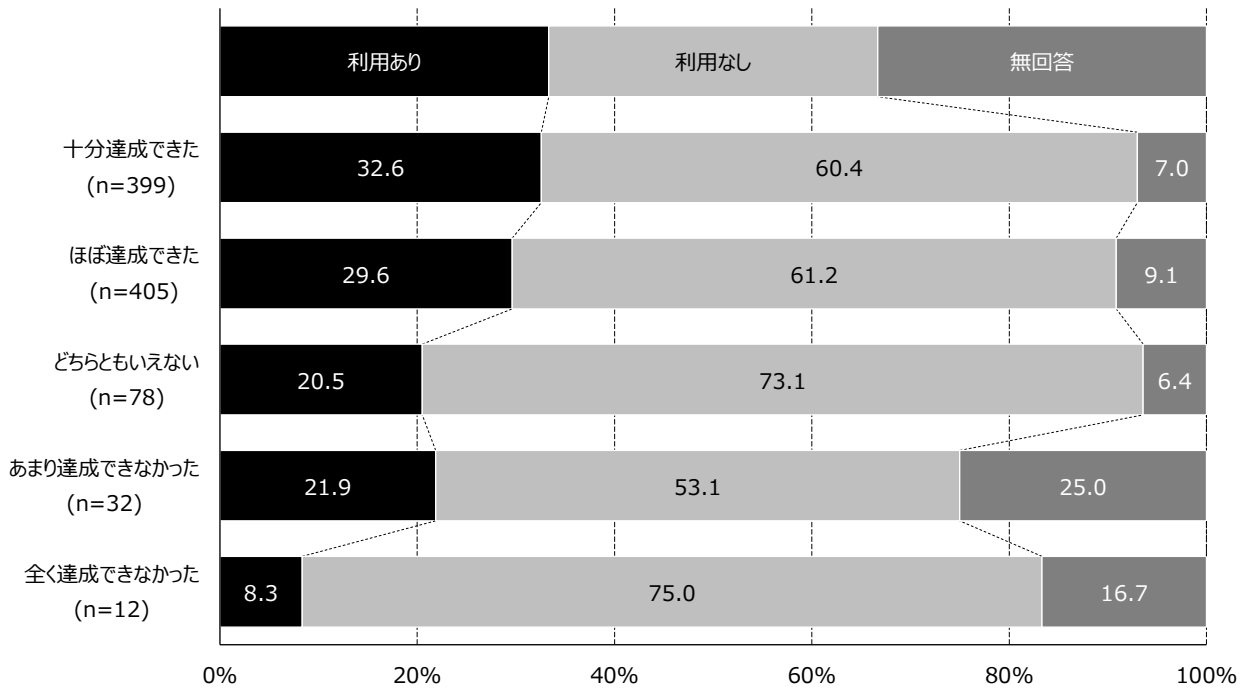
■ グラフ 12.12 『東京マガジンバンクの利用有無』職業（3分類：有職・学生・無職）割合



■ グラフ 12.13 『東京マガジバンクの利用有無』職業（18分類）割合

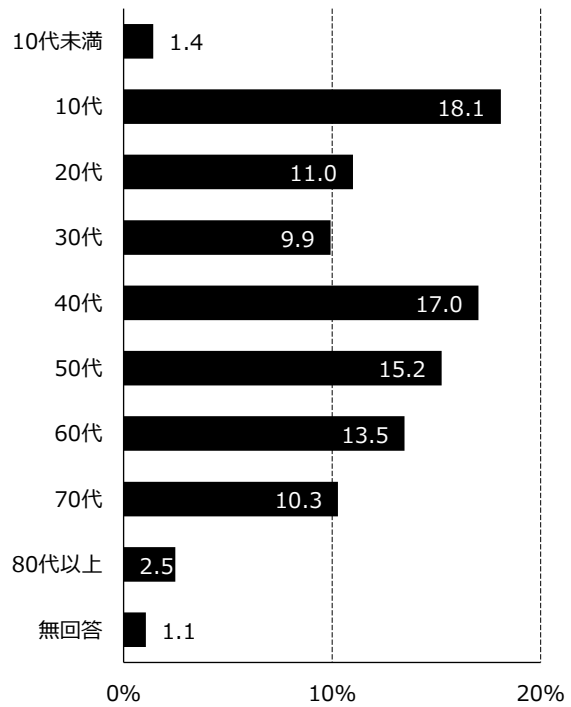


■ グラフ 12.14 『東京マガジバンクの利用有無』 目的達成状況割合



■ 表 12.3 『東京マガジバンクの利用あり』 と回答した方の年齢別件数割合

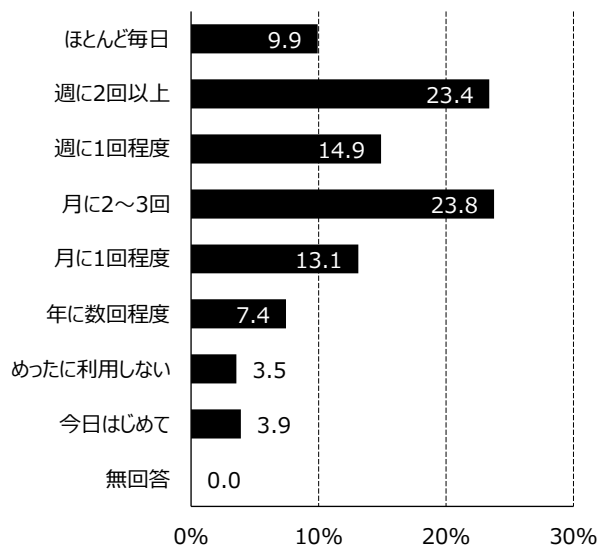
	件数	割合
10代未満	4	1.4
10代	51	18.1
20代	31	11.0
30代	28	9.9
40代	48	17.0
50代	43	15.2
60代	38	13.5
70代	29	10.3
80代以上	7	2.5
無回答	3	1.1
全体	282	100.0



グラフ 12.15

■表 12.4 『東京マガジンバンクの利用あり』と回答した方の利用頻度件数割合

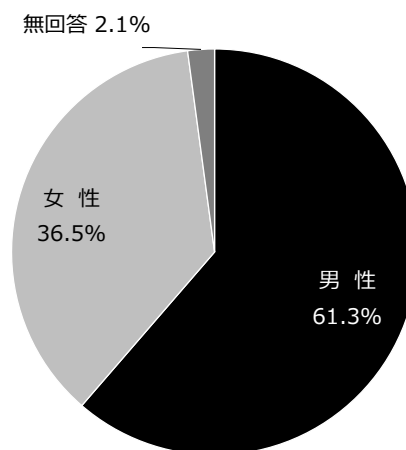
	件数	割合
ほとんど毎日	28	9.9
週に2回以上	66	23.4
週に1回程度	42	14.9
月に2~3回	67	23.8
月に1回程度	37	13.1
年に数回程度	21	7.4
めったに利用しない	10	3.5
今日はじめて	11	3.9
無回答	0	0.0
全体	282	100.0



グラフ 12.16

■表 12.5 『東京マガジンバンクの利用あり』と回答した方の性別件数割合

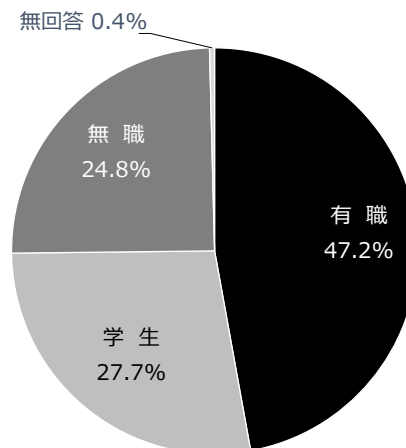
	件数	割合
男性	173	61.3
女性	103	36.5
無回答	6	2.1
全体	282	100.0



グラフ 12.17

■表 12.6 『東京マガジンバンクの利用あり』と回答した方の職業（3分類：有職・学生・無職）件数割合

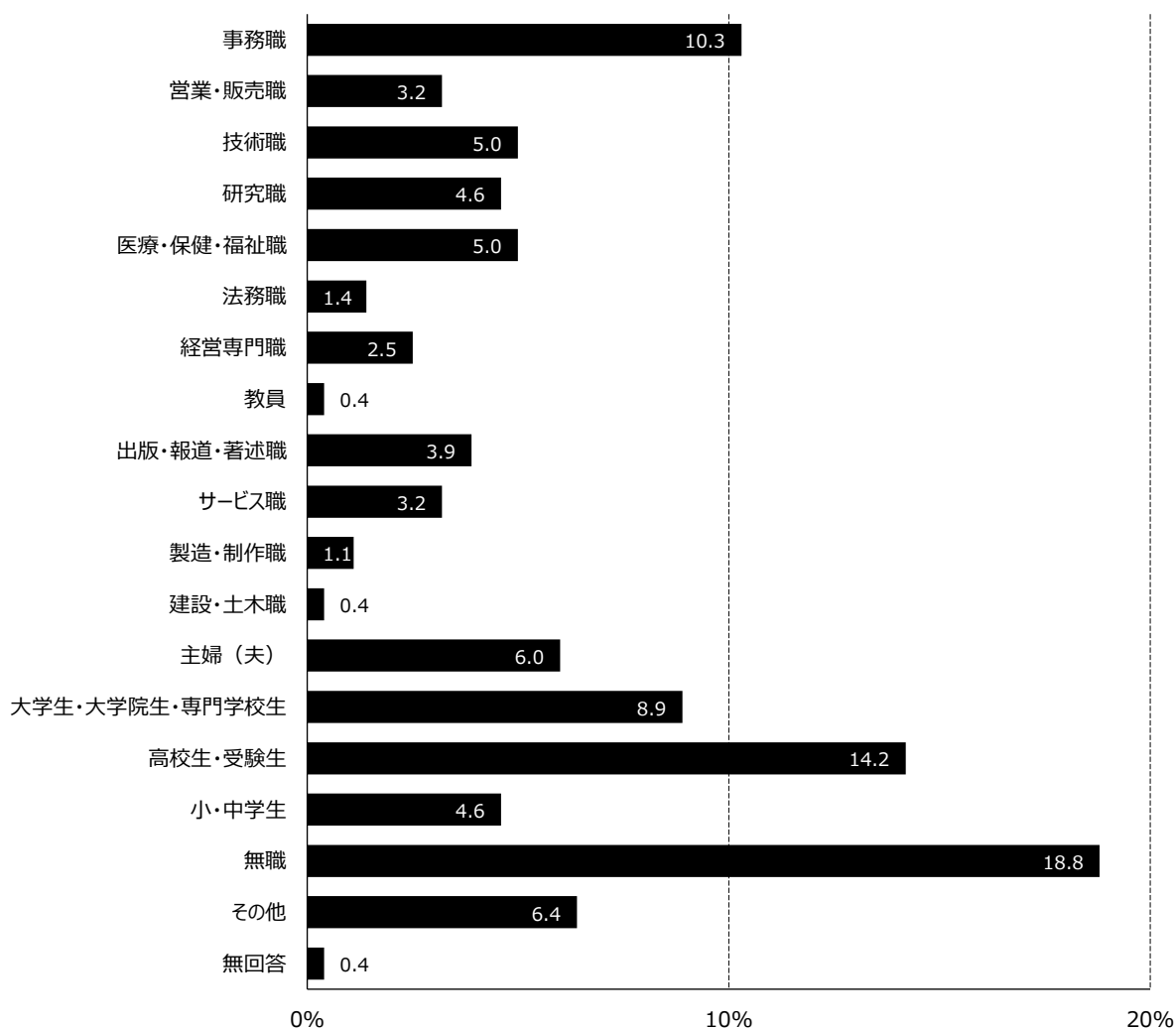
	件数	割合
有職	133	47.2
学生	78	27.7
無職	70	24.8
無回答	1	0.4
全体	282	100



グラフ 12.18

■表 12.7 『東京マガジンバンクの利用あり』と回答した方の職業（18 分類）件数割合

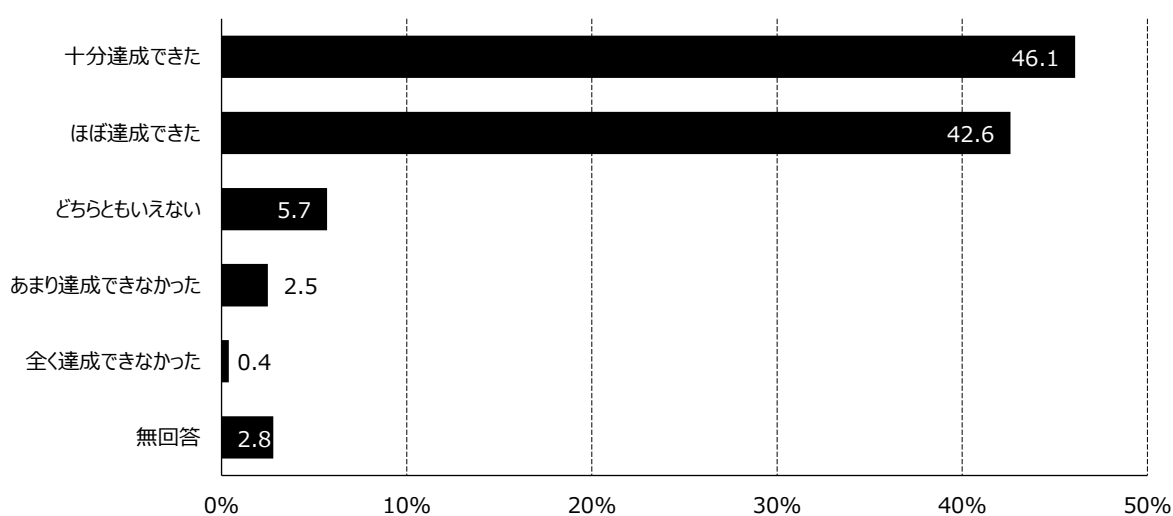
	件数	割合		件数	割合
事務職	29	10.3	製造・制作職	3	1.1
営業・販売職	9	3.2	建設・土木職	1	0.4
技術職	14	5.0	主婦（夫）	17	6.0
研究職	13	4.6	大学生・大学院生・専門学校生	25	8.9
医療・保健・福祉職	14	5.0	高校生・受験生	40	14.2
法務職	4	1.4	小・中学生	13	4.6
経営専門職	7	2.5	無職	53	18.8
教員	1	0.4	その他	18	6.4
出版・報道・著述職	11	3.9	無回答	1	0.4
サービス職	9	3.2			
全 体				282	100.0



グラフ 12.19

■表 12.8 『東京マガジンバンクの利用あり』と回答した方の目的達成状況件数割合

	件数	割合
十分達成できた	130	46.1
ほぼ達成できた	120	42.6
どちらともいえない	16	5.7
あまり達成できなかった	7	2.5
全く達成できなかった	1	0.4
無回答	8	2.8
全体	282	100.0



グラフ 12.20

● 「東京マガジンバンク」の利用について

「東京マガジンバンク」の利用有無については、「利用あり」が 282 件・25.3%、「利用なし」が 615 件・55.3%となっている（表 12.2、グラフ 12.8）。

年齢別でみると、「利用あり」で割合が最も高いのが「40代」38.7%、次いで「60代」35.8%で、他年齢では「10代」以下が 10%台の割合であった（グラフ 12.10）。

職業 3 分類別でみると、割合が最も高いのが、「無職」で 33.2%となっている（グラフ 12.12）。

目的達成状況別では、「ほぼ達成できた」が 32.6%、次いで「十分達成できた」29.6%となっており、「全く達成できなかった」は 8.3%と割合が最も低かった（グラフ 12.14）。

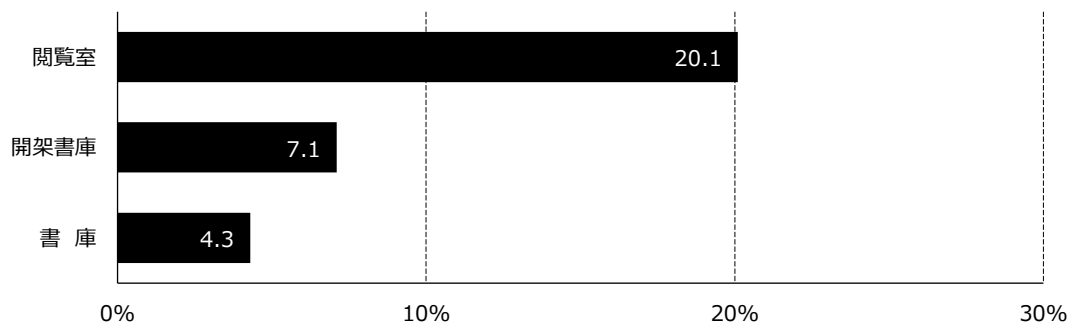
【問 11-(3) 東京マガジンバンクの雑誌利用は、どの場所（閲覧室、開架書庫、書庫）、どの分類
 ですか。（複数回答可）】

- ※「閲覧室」は1階にある来館者が閲覧できるフロア
- 「開架書庫」は閲覧室内にある来館者が入ることのできる書庫
- 「書庫」は2・3階にある来館者が入れない書庫

■表 12.9 『東京マガジンバンクの利用場所』件数割合

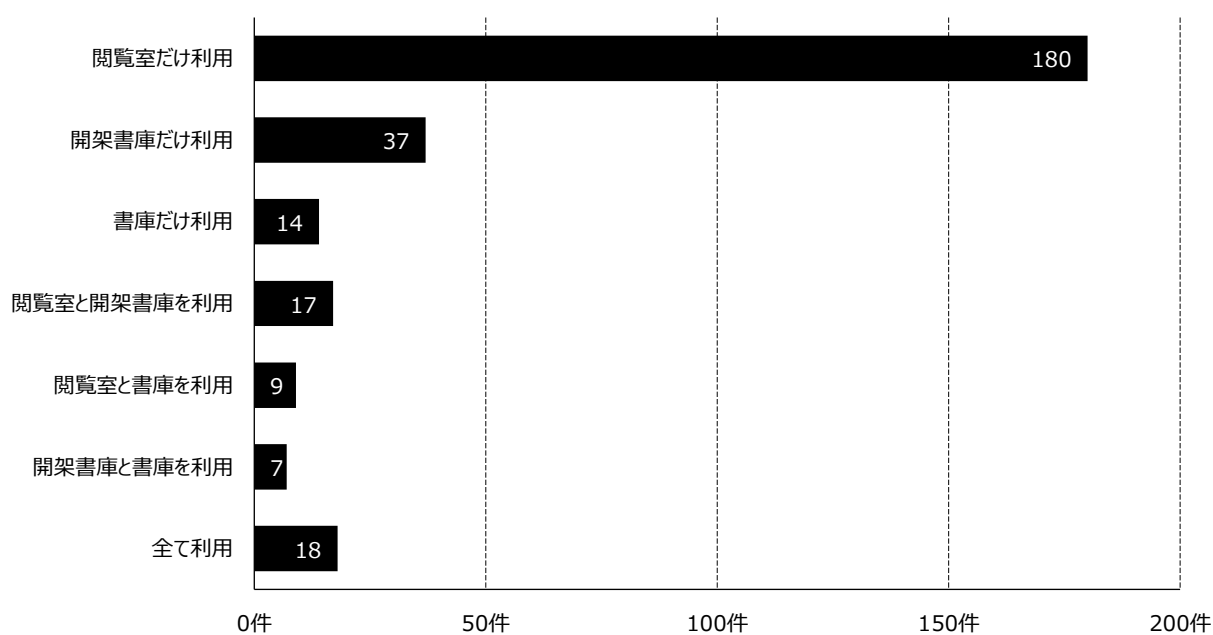
	件数	割合
閲覧室	224	20.1
開架書庫	79	7.1
書庫	48	4.3
全体	351	31.5

※全体件数は回答件数の合計。割合はn=1,113に対する値。無回答は除く。

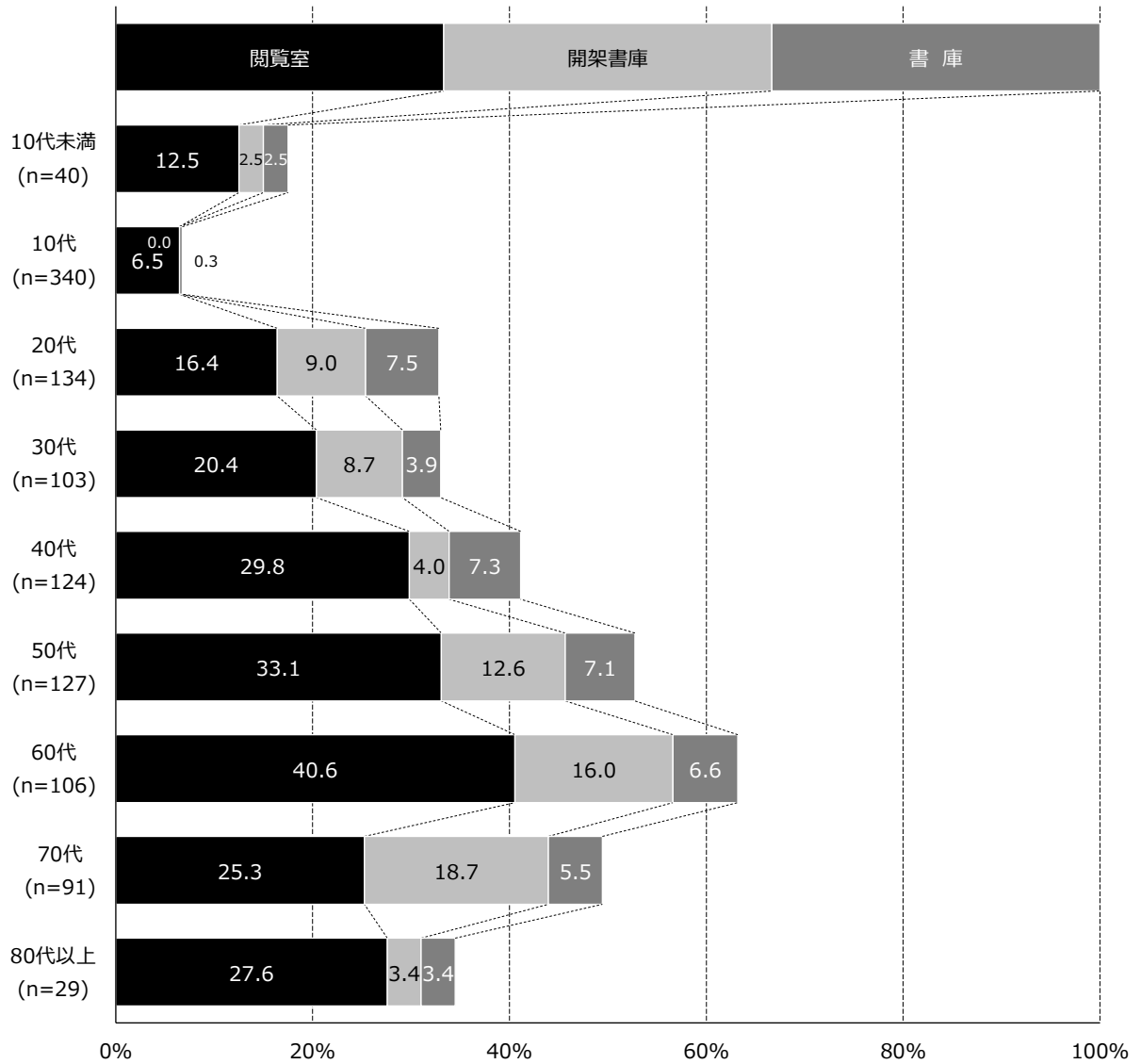


グラフ 12.21

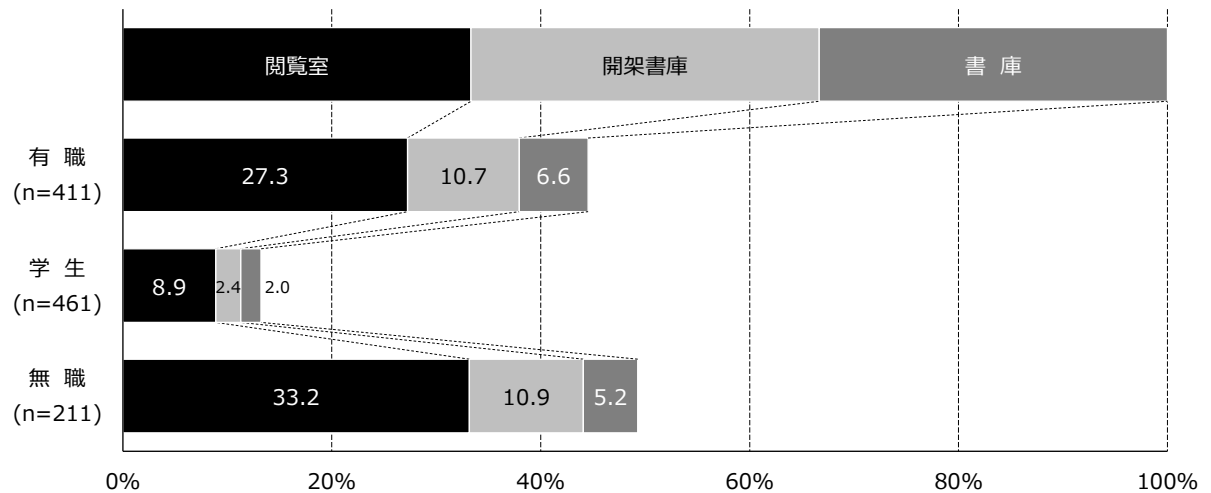
■グラフ 12.22 『東京マガジンバンクの利用場所』利用パターン



■ グラフ 12.23 『東京マガジンバンクの利用場所』年齢割合



■ グラフ 12.24 『東京マガジンバンクの利用場所』職業（3分類：有職・学生・無職）割合

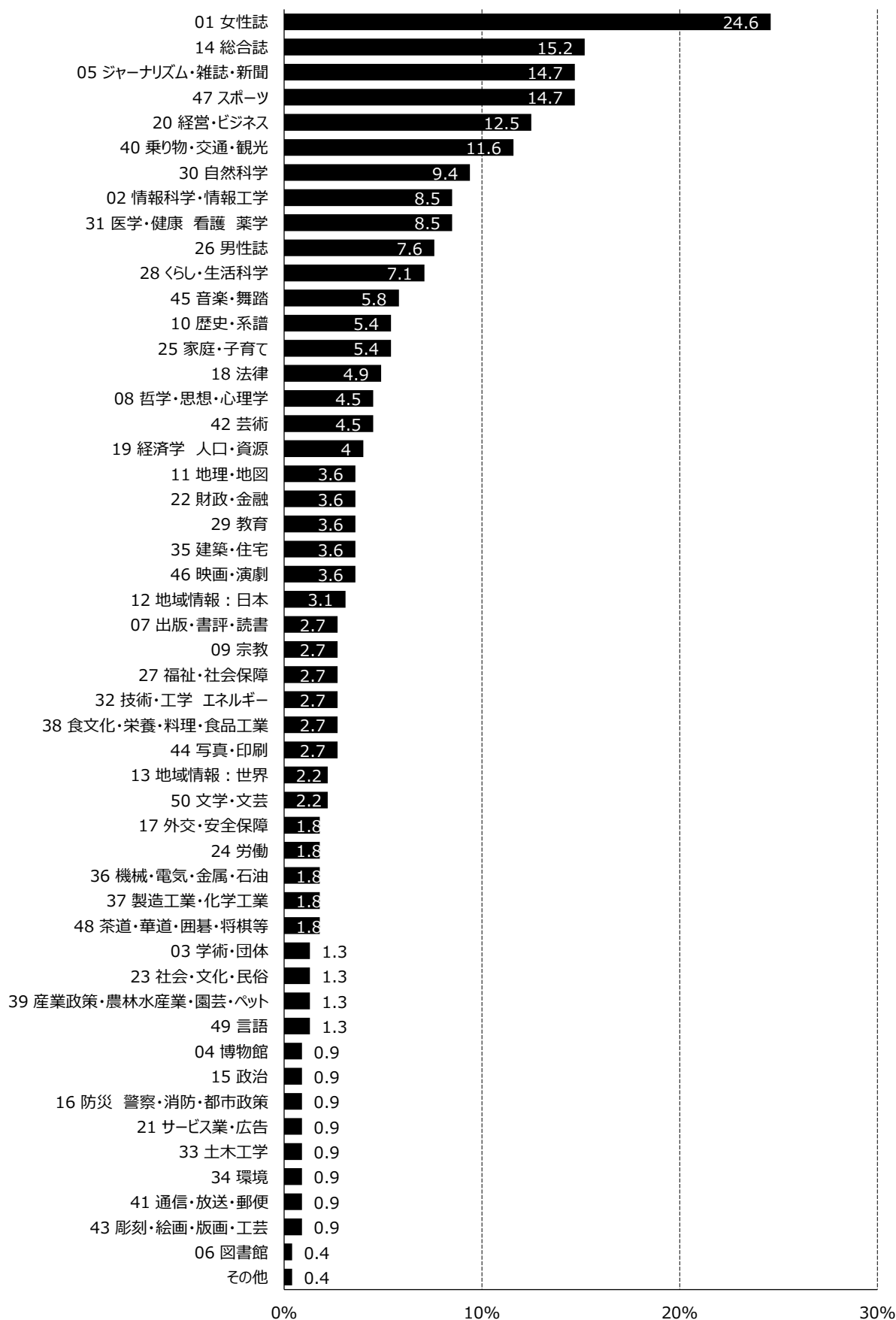


■表 12.10 『東京マガジンバンクの<閲覧室> で利用した雑誌分野』件数割合

分類名称		件数	割合	分類名称		件数	割合
01	女性誌	55	24.6	26	男性誌	17	7.6
02	情報科学・情報工学	19	8.5	27	福祉・社会保障	6	2.7
03	学術・団体	3	1.3	28	くらし・生活科学	16	7.1
04	博物館	2	0.9	29	教育	8	3.6
05	ジャーナリズム・雑誌・新聞	33	14.7	30	自然科学	21	9.4
06	図書館	1	0.4	31	医学・健康 看護 薬学	19	8.5
07	出版・書評・読書	6	2.7	32	技術・工学 エネルギー	6	2.7
08	哲学・思想・心理学	10	4.5	33	土木工学	2	0.9
09	宗教	6	2.7	34	環境	2	0.9
10	歴史・系譜	12	5.4	35	建築・住宅	8	3.6
11	地理・地図	8	3.6	36	機械・電気・金属・石油	4	1.8
12	地域情報：日本	7	3.1	37	製造工業・化学工業	4	1.8
13	地域情報：世界	5	2.2	38	食文化・栄養・料理・食品工業	6	2.7
14	総合誌	34	15.2	39	産業政策・農林水産業・園芸・ペット	3	1.3
15	政治	2	0.9	40	乗り物・交通・観光	26	11.6
16	防災 警察・消防・都市政策	2	0.9	41	通信・放送・郵便	2	0.9
17	外交・安全保障	4	1.8	42	芸術	10	4.5
18	法律	11	4.9	43	彫刻・絵画・版画・工芸	2	0.9
19	経済学 人口・資源	9	4.0	44	写真・印刷	6	2.7
20	経営・ビジネス	28	12.5	45	音楽・舞踏	13	5.8
21	サービス業・広告	2	0.9	46	映画・演劇	8	3.6
22	財政・金融	8	3.6	47	スポーツ	33	14.7
23	社会・文化・民俗	3	1.3	48	茶道・華道・囲碁・将棋等	4	1.8
24	労働	4	1.8	49	言語	3	1.3
25	家庭・子育て	12	5.4	50	文学・文芸	5	2.2
					その他	1	0.4
	全 体					521	232.6

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=224) に対する値。

■グラフ 12.25 <閲覧室> で利用した雑誌分野 ※利用割合の高い順に表記



■表 12.11 『東京マガジンバンクの<閲覧室> で利用した雑誌分野』 年齢割合

年 齢	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 雑誌・新聞	06 図書館	07 出版・書評・ 読書	08 哲学・思想・ 心理学	09 宗教
10代未満	5	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	22	31.8	13.6	4.5	0.0	4.5	0.0	4.5	9.1	0.0
20代	22	40.9	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	9.1
30代	21	33.3	9.5	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	37	21.6	2.7	0.0	2.7	10.8	0.0	5.4	0.0	0.0
50代	42	28.6	9.5	2.4	2.4	9.5	0.0	0.0	4.8	0.0
60代	43	14.0	14.0	0.0	0.0	23.3	2.3	2.3	9.3	4.7
70代	23	13.0	8.7	0.0	0.0	34.8	0.0	8.7	4.3	8.7
80代以上	8	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	224	24.6	8.5	1.3	0.9	14.7	0.4	2.7	4.5	2.7

年 齢	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ②									
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・ 日本	13 地域情報・ 世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 警察・消防・ 都市政	17 外交・安全 保障	18 法律	
10代未満	5	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	
10代	22	9.1	0.0	0.0	4.5	9.1	0.0	0.0	0.0	4.5	
20代	22	4.5	0.0	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	9.1	
30代	21	9.5	4.8	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	
40代	37	2.7	0.0	5.4	0.0	13.5	2.7	0.0	0.0	13.5	
50代	42	4.8	2.4	2.4	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	2.4	
60代	43	4.7	9.3	0.0	2.3	25.6	0.0	0.0	7.0	2.3	
70代	23	8.7	4.3	4.3	4.3	21.7	0.0	4.3	0.0	4.3	
80代以上	8	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
全 体	224	5.4	3.6	3.1	2.2	15.2	0.9	0.9	1.8	4.9	

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答は除く。

年 齢	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
10代未満	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
10代	22	4.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0
20代	22	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	4.5	4.5	0.0
30代	21	4.8	23.8	0.0	4.8	0.0	0.0	9.5	9.5	0.0
40代	37	0.0	5.4	0.0	2.7	2.7	2.7	10.8	2.7	0.0
50代	42	7.1	16.7	2.4	2.4	0.0	0.0	0.0	16.7	4.8
60代	43	7.0	25.6	0.0	7.0	2.3	4.7	4.7	7.0	2.3
70代	23	0.0	8.7	0.0	8.7	4.3	4.3	4.3	4.3	13.0
80代以上	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
全 体	224	4.0	12.5	0.9	3.6	1.3	1.8	5.4	7.6	2.7

年 齢	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
10代未満	5	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	22	0.0	0.0	13.6	22.7	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	22	0.0	4.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	21	9.5	4.8	4.8	9.5	0.0	4.8	0.0	4.8	4.8
40代	37	13.5	2.7	8.1	2.7	8.1	0.0	2.7	2.7	5.4
50代	42	9.5	4.8	11.9	9.5	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0
60代	43	7.0	0.0	14.0	7.0	4.7	2.3	2.3	7.0	0.0
70代	23	8.7	8.7	8.7	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3
80代以上	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	224	7.1	3.6	9.4	8.5	2.7	0.9	0.9	3.6	1.8

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。
 ※年齢の無回答は除く。

年 齢	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 工業 食文化・栄養・料理・食品	39 芸・ハット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
10代未満	5	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	22	4.5	0.0	0.0	31.8	0.0	4.5	0.0	0.0	4.5
20代	22	0.0	0.0	4.5	4.5	0.0	9.1	0.0	0.0	4.5
30代	21	4.8	4.8	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8
40代	37	2.7	0.0	0.0	5.4	0.0	5.4	0.0	0.0	2.7
50代	42	0.0	7.1	2.4	14.3	2.4	2.4	0.0	4.8	7.1
60代	43	2.3	0.0	0.0	14.0	2.3	7.0	4.7	7.0	11.6
70代	23	0.0	4.3	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3
80代以上	8	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
全 体	224	1.8	2.7	1.3	11.6	0.9	4.5	0.9	2.7	5.8

年 齢	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥						
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他	
10代未満	5	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	
10代	22	4.5	31.8	0.0	0.0	0.0	0.0	
20代	22	4.5	22.7	0.0	0.0	4.5	0.0	
30代	21	4.8	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
40代	37	0.0	18.9	2.7	0.0	5.4	0.0	
50代	42	2.4	9.5	0.0	4.8	4.8	0.0	
60代	43	4.7	9.3	2.3	2.3	0.0	0.0	
70代	23	4.3	13.0	4.3	0.0	0.0	0.0	
80代以上	8	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	
全 体	224	3.6	14.7	1.8	1.3	2.2	0.4	

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。
 ※年齢の無回答は除く。

■表 12.12 『東京マガジンバンクの<閲覧室>で利用した雑誌分野』職業（3分類：有職・学生・無職）割合

職業	人数 (n)	<閲覧室>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 雑誌・新聞	06 図書館	07 出版・書評・ 読書	08 哲学・思想・ 心理学	09 宗教
有職	112	20.5	8.9	0.9	1.8	11.6	0.9	2.7	0.9	2.7
学生	41	34.1	7.3	4.9	0.0	7.3	0.0	2.4	4.9	0.0
無職	70	25.7	8.6	0.0	0.0	24.3	0.0	2.9	10.0	4.3
全体	224	24.6	8.5	1.3	0.9	14.7	0.4	2.7	4.5	2.7

職業	人数 (n)	<閲覧室>で利用した雑誌分野割合 (%) ②									
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・ 日本	13 地域情報・ 世界	14 総合誌	15 政治	16 策 防災 警察・消防・ 都市政	17 外交・安全 保障	18 法律	
有職	112	5.4	4.5	4.5	0.0	12.5	0.9	0.0	0.0	6.3	
学生	41	7.3	4.9	2.4	4.9	7.3	2.4	2.4	2.4	4.9	
無職	70	4.3	1.4	1.4	4.3	24.3	0.0	1.4	4.3	2.9	
全体	224	5.4	3.6	3.1	2.2	15.2	0.9	0.9	1.8	4.9	

職業	人数 (n)	<閲覧室>で利用した雑誌分野割合 (%) ③									
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ ビジネス	21 サービス業・ 広告	22 財政・金融	23 社会・文化・ 民俗	24 労働	25 家庭・子育 て	26 男性誌	27 福祉・社会 保障	
有職	112	5.4	14.3	0.9	3.6	0.9	1.8	5.4	7.1	3.6	
学生	41	4.9	9.8	2.4	4.9	0.0	0.0	2.4	7.3	0.0	
無職	70	1.4	11.4	0.0	2.9	2.9	2.9	7.1	8.6	2.9	
全体	224	4.0	12.5	0.9	3.6	1.3	1.8	5.4	7.6	2.7	

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答は除く。

職業	人数 (n)	〈閲覧室〉で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
有職	112	6.3	2.7	8.9	7.1	2.7	1.8	1.8	4.5	2.7
学生	41	0.0	4.9	9.8	14.6	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	70	12.9	4.3	10.0	7.1	2.9	0.0	0.0	4.3	1.4
全体	224	7.1	3.6	9.4	8.5	2.7	0.9	0.9	3.6	1.8

職業	人数 (n)	〈閲覧室〉で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 工業 食文化・栄養・料理・食品	39 芸・ペット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
有職	112	1.8	3.6	1.8	9.8	0.9	1.8	0.0	2.7	5.4
学生	41	2.4	0.0	2.4	17.1	0.0	4.9	0.0	0.0	2.4
無職	70	1.4	2.9	0.0	11.4	1.4	8.6	2.9	4.3	8.6
全体	224	1.8	2.7	1.3	11.6	0.9	4.5	0.9	2.7	5.8

職業	人数 (n)	〈閲覧室〉で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥								
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他			
有職	112	3.6	13.4	1.8	0.9	2.7	0.0			
学生	41	2.4	22.0	0.0	2.4	0.0	2.4			
無職	70	4.3	12.9	2.9	1.4	1.4	0.0			
全体	224	3.6	14.7	1.8	1.3	2.2	0.4			

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答は除く。

■表 12.13 『東京マガジンバンクの<閲覧室> で利用した雑誌分野』 利用目的割合

利用目的	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 雑誌・新聞	06 図書館	07 出版・書評・ 読書	08 哲学・思想・ 心理学	09 宗教
仕事上の調査研究	27	7.4	11.1	3.7	7.4	7.4	0.0	7.4	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	34	14.7	14.7	0.0	0.0	11.8	2.9	0.0	2.9	2.9
個人的な調査研究	22	4.5	13.6	0.0	0.0	18.2	0.0	9.1	9.1	13.6
日常生活に必要な知識や情報の入手	27	40.7	3.7	0.0	0.0	29.6	0.0	3.7	7.4	0.0
教養・趣味のための読書	59	25.4	5.1	0.0	0.0	20.3	0.0	0.0	8.5	1.7
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	15	40.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	21	38.1	4.8	4.8	0.0	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0
その他	18	38.9	11.1	5.6	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	5.6
全 体	224	24.6	8.5	1.3	0.9	14.7	0.4	2.7	4.5	2.7

利用目的	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ②									
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・日本	13 地域情報・世界	14 総合誌	15 政治	16 策 防災 警察・消防・ 都市政	17 外交・安全保障	18 法律	
仕事上の調査研究	27	7.4	3.7	0.0	0.0	11.1	3.7	0.0	0.0	14.8	
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	34	5.9	8.8	8.8	0.0	8.8	0.0	0.0	0.0	2.9	
個人的な調査研究	22	0.0	0.0	4.5	4.5	36.4	0.0	4.5	4.5	13.6	
日常生活に必要な知識や情報の入手	27	3.7	3.7	0.0	3.7	29.6	0.0	0.0	0.0	0.0	
教養・趣味のための読書	59	5.1	1.7	3.4	1.7	15.3	0.0	0.0	3.4	0.0	
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	15	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	
試験勉強	21	9.5	0.0	0.0	4.8	9.5	0.0	0.0	0.0	4.8	
その他	18	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	0.0	
全 体	224	5.4	3.6	3.1	2.2	15.2	0.9	0.9	1.8	4.9	

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。 ※利用目的の無回答は除く。

利用目的	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
仕事上の調査研究	27	7.4	22.2	0.0	7.4	3.7	7.4	0.0	7.4	3.7
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	34	5.9	26.5	2.9	2.9	0.0	0.0	5.9	5.9	5.9
個人的な調査研究	22	4.5	13.6	0.0	4.5	4.5	9.1	0.0	9.1	9.1
日常生活に必要な知識や情報の入手	27	3.7	7.4	0.0	3.7	3.7	0.0	7.4	14.8	3.7
教養・趣味のための読書	59	1.7	6.8	0.0	1.7	0.0	0.0	3.4	6.8	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	15	13.3	20.0	6.7	6.7	0.0	0.0	6.7	6.7	0.0
試験勉強	21	0.0	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0
その他	18	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.8	0.0	0.0
全 体	224	4.0	12.5	0.9	3.6	1.3	1.8	5.4	7.6	2.7

利用目的	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
仕事上の調査研究	27	7.4	11.1	18.5	14.8	3.7	3.7	3.7	7.4	3.7
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	34	2.9	2.9	8.8	5.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9
個人的な調査研究	22	13.6	4.5	9.1	13.6	4.5	0.0	0.0	0.0	4.5
日常生活に必要な知識や情報の入手	27	22.2	3.7	11.1	7.4	3.7	0.0	0.0	7.4	0.0
教養・趣味のための読書	59	1.7	0.0	10.2	5.1	3.4	0.0	0.0	1.7	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	15	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7
試験勉強	21	4.8	0.0	4.8	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	18	11.1	5.6	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
全 体	224	7.1	3.6	9.4	8.5	2.7	0.9	0.9	3.6	1.8

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答は除く。

利用目的	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 食文化・栄養・料理・食品工業	39 芸・ベットの産業政策・農林水産業・園芸	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
仕事上の調査研究	27	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	7.4
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	34	2.9	8.8	0.0	11.8	2.9	0.0	0.0	2.9	0.0
個人的な調査研究	22	0.0	4.5	0.0	27.3	0.0	18.2	4.5	4.5	13.6
日常生活に必要な知識や情報の入手	27	0.0	0.0	0.0	11.1	3.7	3.7	0.0	3.7	3.7
教養・趣味のための読書	59	1.7	1.7	3.4	11.9	0.0	5.1	1.7	5.1	8.5
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	15	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	21	4.8	0.0	0.0	23.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	18	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	11.1
全 体	224	1.8	2.7	1.3	11.6	0.9	4.5	0.9	2.7	5.8

利用目的	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥									
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他				
仕事上の調査研究	27	3.7	11.1	0.0	0.0	7.4	0.0				
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	34	2.9	11.8	0.0	2.9	0.0	0.0				
個人的な調査研究	22	9.1	13.6	0.0	4.5	4.5	0.0				
日常生活に必要な知識や情報の入手	27	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0				
教養・趣味のための読書	59	3.4	18.6	5.1	0.0	3.4	1.7				
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	15	0.0	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0				
試験勉強	21	4.8	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0				
その他	18	5.6	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0				
全 体	224	3.6	14.7	1.8	1.3	2.2	0.4				

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答は除く。

●東京マガジンバンクの利用場所と〈閲覧室〉で利用した雑誌分野について

利用場所については、「閲覧室」が224件・20.1%と最も多く、「開架書庫」は79件・7.1%、「書庫」48件・4.3%となっている。また、「閲覧室」だけ利用が180件、「開架書庫」だけ利用が37件、「書庫」だけ利用が14件と「閲覧室」の利用が多い（グラフ12.22）。

年齢別でみると、「60代」の割合が最も高く、「閲覧室」40.6%、「開架書庫」16.0%、「書庫」6.6%であった。最も割合の低いのが「10代」で、「閲覧室」6.5%、「開架書庫」0.0%、「書庫」0.3%であった（グラフ12.23）。

職業3分類別では、「無職」の割合が最も高く、「閲覧室」33.2%、「開架書庫」10.9%、「書庫」5.2%であった。割合の最も低いのが「学生」で、「閲覧室」8.9%、「開架書庫」2.4%、「書庫」2.0%であった（グラフ12.24）。

〈閲覧室〉で利用した雑誌分野では、「01 女性誌」が55件・24.6%と割合が最も高く、次いで「14 総合誌」34件・15.2%と続く（表12.10）。

年齢別でみると、「10代」から「50代」は「01 女性誌」が最も高く、「60代」「70代」は「05 ジャーナリズム・雑誌・新聞」、「60代」は「14 総合誌」、「20 経営・ビジネス」の割合が最も高かった（n=20以上）（表12.11）。

職業別でも、「有職」、「学生」、「無職」とともに「01 女性誌」が最も高かった（表12.12）。

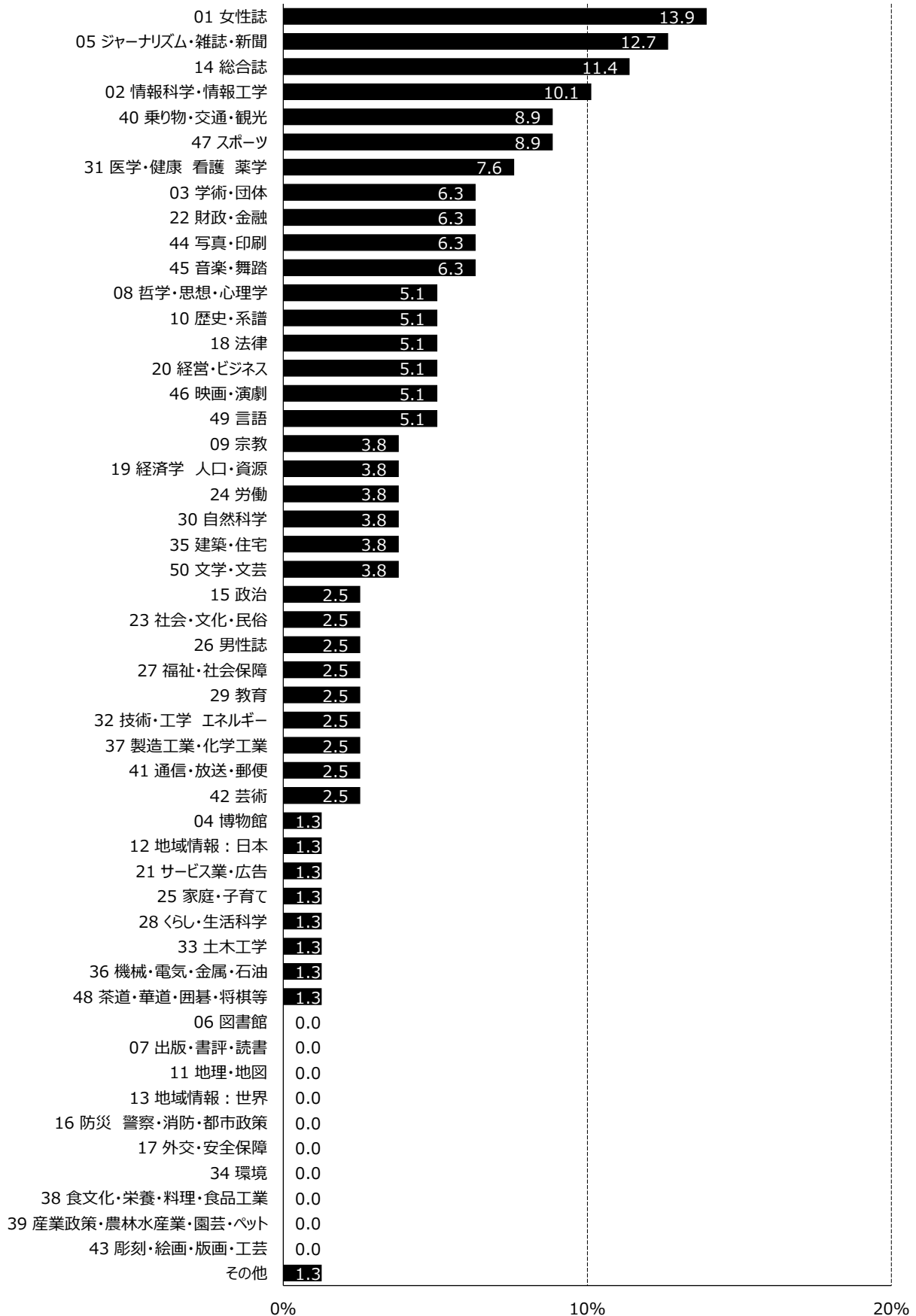
利用目的では、「仕事上の調査研究」、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」で、「20 経営・ビジネス」がそれぞれ22.2%、26.5%で最も高く、「個人的な調査研究」で「14 総合誌」が36.4%で最も高かった。他利用目的は全て「01 女性誌」であった（表12.13）。

■表 12.14 『東京マガジンバンクの<開架書庫>で利用した雑誌分野』件数割合

分類名称		件数	割合	分類名称		件数	割合
01	女性誌	11	13.9	26	男性誌	2	2.5
02	情報科学・情報工学	8	10.1	27	福祉・社会保障	2	2.5
03	学術・団体	5	6.3	28	くらし・生活科学	1	1.3
04	博物館	1	1.3	29	教育	2	2.5
05	ジャーナリズム・雑誌・新聞	10	12.7	30	自然科学	3	3.8
06	図書館	0	0.0	31	医学・健康 看護 薬学	6	7.6
07	出版・書評・読書	0	0.0	32	技術・工学 エネルギー	2	2.5
08	哲学・思想・心理学	4	5.1	33	土木工学	1	1.3
09	宗教	3	3.8	34	環境	0	0.0
10	歴史・系譜	4	5.1	35	建築・住宅	3	3.8
11	地理・地図	0	0.0	36	機械・電気・金属・石油	1	1.3
12	地域情報：日本	1	1.3	37	製造工業・化学工業	2	2.5
13	地域情報：世界	0	0.0	38	食文化・栄養・料理・食品工業	0	0.0
14	総合誌	9	11.4	39	産業政策・農林水産業・園芸・ペット	0	0.0
15	政治	2	2.5	40	乗り物・交通・観光	7	8.9
16	防災 警察・消防・都市政策	0	0.0	41	通信・放送・郵便	2	2.5
17	外交・安全保障	0	0.0	42	芸術	2	2.5
18	法律	4	5.1	43	彫刻・絵画・版画・工芸	0	0.0
19	経済学 人口・資源	3	3.8	44	写真・印刷	5	6.3
20	経営・ビジネス	4	5.1	45	音楽・舞踏	5	6.3
21	サービス業・広告	1	1.3	46	映画・演劇	4	5.1
22	財政・金融	5	6.3	47	スポーツ	7	8.9
23	社会・文化・民俗	2	2.5	48	茶道・華道・囲碁・将棋等	1	1.3
24	労働	3	3.8	49	言語	4	5.1
25	家庭・子育て	1	1.3	50	文学・文芸	3	3.8
					その他	1	1.3
	全 体					147	186.1

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=79) に対する値。

■グラフ 12.26 <開架書庫> で利用した雑誌分野 ※利用割合の高い順に表記



■表 12.15 『東京マガジンバンクの<開架書庫>で利用した雑誌分野』年齢割合

年 齢	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 雑誌・新聞	06 図書館	07 出版・書評・ 読書	08 哲学・思想・ 心理学	09 宗教
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	12	41.7	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
30代	9	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0
40代	5	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
50代	16	12.5	18.8	6.3	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	17	5.9	11.8	0.0	0.0	29.4	0.0	0.0	5.9	0.0
70代	17	5.9	17.6	11.8	0.0	5.9	0.0	0.0	5.9	11.8
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	79	13.9	10.1	6.3	1.3	12.7	0.0	0.0	5.1	3.8

年 齢	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ②								
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・ 日本	13 地域情報・ 世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 警察・消防・ 都市政	17 外交・安全 保障	18 法律
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	16.7
30代	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
40代	5	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
50代	16	6.3	0.0	6.3	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	17	5.9	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0
70代	17	5.9	0.0	0.0	0.0	23.5	0.0	0.0	0.0	5.9
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	79	5.1	0.0	1.3	0.0	11.4	2.5	0.0	0.0	5.1

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答は除く。

年 齢	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	12	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
30代	9	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0
40代	5	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
50代	16	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	17	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0
70代	17	0.0	5.9	0.0	17.6	11.8	5.9	0.0	0.0	11.8
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	79	3.8	5.1	1.3	6.3	2.5	3.8	1.3	2.5	2.5

年 齢	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	12	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	9	0.0	11.1	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50代	16	0.0	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0
60代	17	0.0	0.0	11.8	0.0	11.8	5.9	0.0	5.9	0.0
70代	17	5.9	0.0	0.0	17.6	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	79	1.3	2.5	3.8	7.6	2.5	1.3	0.0	3.8	1.3

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答は除く。

年 齢	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 工業 食文化・栄養・料理・食品	39 芸・ハット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	12	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
40代	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
50代	16	0.0	0.0	0.0	18.8	6.3	0.0	0.0	6.3	0.0
60代	17	0.0	0.0	0.0	17.6	0.0	0.0	0.0	5.9	11.8
70代	17	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9	11.8	0.0	11.8	5.9
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	79	2.5	0.0	0.0	8.9	2.5	2.5	0.0	6.3	6.3

年 齢	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥									
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他				
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
10代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
20代	12	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0				
30代	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
40代	5	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0				
50代	16	0.0	12.5	0.0	6.3	6.3	0.0				
60代	17	5.9	5.9	0.0	5.9	0.0	5.9				
70代	17	11.8	23.5	0.0	0.0	11.8	0.0				
80代以上	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0				
全 体	79	5.1	8.9	1.3	5.1	3.8	1.3				

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。
 ※年齢の無回答は除く。

■表 12.16 『東京マガジンバンクの<開架書庫>で利用した雑誌分野』職業（3分類：有職・学生・無職）割合

職業	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・雑誌・新聞	06 図書館	07 出版・書評・読書	08 哲学・思想・心理学	09 宗教
有職	44	11.4	9.1	4.5	2.3	13.6	0.0	0.0	2.3	2.3
学生	11	36.4	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0
無職	23	8.7	17.4	8.7	0.0	17.4	0.0	0.0	8.7	8.7
全体	79	13.9	10.1	6.3	1.3	12.7	0.0	0.0	5.1	3.8

職業	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ②									
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・日本	13 地域情報・世界	14 総合誌	15 政治	16 策 防災 警察・消防・都市政	17 外交・安全保障	18 法律	
有職	44	4.5	0.0	2.3	0.0	11.4	2.3	0.0	0.0	0.0	
学生	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	27.3	
無職	23	8.7	0.0	0.0	0.0	17.4	0.0	0.0	0.0	4.3	
全体	79	5.1	0.0	1.3	0.0	11.4	2.5	0.0	0.0	5.1	

職業	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ③									
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障	
有職	44	4.5	0.0	2.3	2.3	2.3	4.5	2.3	0.0	0.0	
学生	11	9.1	18.2	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	
無職	23	0.0	8.7	0.0	13.0	4.3	4.3	0.0	0.0	8.7	
全体	79	3.8	5.1	1.3	6.3	2.5	3.8	1.3	2.5	2.5	

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答は除く。

職業	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
有職	44	0.0	2.3	4.5	11.4	0.0	2.3	0.0	4.5	0.0
学生	11	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	23	4.3	0.0	4.3	4.3	8.7	0.0	0.0	4.3	4.3
全体	79	1.3	2.5	3.8	7.6	2.5	1.3	0.0	3.8	1.3

職業	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 工業 食文化・栄養・料理・食品	39 芸・ペット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
有職	44	2.3	0.0	0.0	9.1	2.3	0.0	0.0	4.5	2.3
学生	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	23	4.3	0.0	0.0	13.0	4.3	8.7	0.0	13.0	17.4
全体	79	2.5	0.0	0.0	8.9	2.5	2.5	0.0	6.3	6.3

職業	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥								
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他			
有職	44	2.3	6.8	2.3	0.0	2.3	2.3			
学生	11	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0			
無職	23	13.0	17.4	0.0	8.7	4.3	0.0			
全体	79	5.1	8.9	1.3	5.1	3.8	1.3			

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答は除く。

■表 12.17 『東京マガジンバンクの<開架書庫>で利用した雑誌分野』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 雑誌・新聞	06 図書館	07 出版・書評・ 読書	08 哲学・思想・ 心理学	09 宗教
仕事上の調査研究	14	0.0	0.0	14.3	7.1	21.4	0.0	0.0	7.1	7.1
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	11	18.2	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	12	0.0	16.7	16.7	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3
日常生活に必要な知識や情報の入手	6	16.7	16.7	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	16.7
教養・趣味のための読書	22	13.6	9.1	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	4.5	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	9	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
全 体	79	13.9	10.1	6.3	1.3	12.7	0.0	0.0	5.1	3.8

利用目的	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ②									
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・日本	13 地域情報・世界	14 総合誌	15 政治	16 策 防災 警察・消防・ 都市政	17 外交・安全保障	18 法律	
仕事上の調査研究	14	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1	14.3	0.0	0.0	0.0	
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	11	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
個人的な調査研究	12	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	8.3	
日常生活に必要な知識や情報の入手	6	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
教養・趣味のための読書	22	9.1	0.0	4.5	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	
試験勉強	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
全 体	79	5.1	0.0	1.3	0.0	11.4	2.5	0.0	0.0	5.1	

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。 ※利用目的の無回答は除く。

利用目的	人数 (n)	<開架書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
仕事上の調査研究	14	7.1	0.0	0.0	7.1	7.1	14.3	7.1	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	11	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	12	0.0	8.3	0.0	16.7	8.3	8.3	0.0	0.0	16.7
日常生活に必要な知識や情報の入手	6	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	22	0.0	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
試験勉強	2	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	79	3.8	5.1	1.3	6.3	2.5	3.8	1.3	2.5	2.5

利用目的	人数 (n)	<開架書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
仕事上の調査研究	14	0.0	7.1	7.1	14.3	0.0	7.1	0.0	14.3	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	11	0.0	0.0	0.0	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	12	8.3	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7
教養・趣味のための読書	22	0.0	0.0	9.1	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	79	1.3	2.5	3.8	7.6	2.5	1.3	0.0	3.8	1.3

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答は除く。

利用目的	人数 (n)	<開架書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 食文化・栄養・料理・食品工業	39 芸・ベットの産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
仕事上の調査研究	14	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	11	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0
個人的な調査研究	12	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	6	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	22	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	4.5	0.0	18.2	18.2
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	79	2.5	0.0	0.0	8.9	2.5	2.5	0.0	6.3	6.3

利用目的	人数 (n)	<開架書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥									
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他				
仕事上の調査研究	14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	11	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1				
個人的な調査研究	12	8.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0				
日常生活に必要な知識や情報の入手	6	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0				
教養・趣味のための読書	22	13.6	9.1	0.0	9.1	4.5	0.0				
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	9	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0				
試験勉強	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
その他	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0				
全 体	79	5.1	8.9	1.3	5.1	3.8	1.3				

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答は除く。

●東京マガジンバンクの〈開架書庫〉で利用した雑誌分野について

「01 女性誌」11 件・13.9%、「05 ジャーナリズム・雑誌・新聞」10 件・12.7%、「14 総合誌」9 件・11.4%の順で利用が多かった（表 12.14、グラフ 12.26）。

年齢別では、いずれの年齢も母数が 20 以下であるので、顕著な傾向をみるのは難しい（表 12.15）。

職業別では、「有職」で「05 ジャーナリズム・雑誌・新聞」13.6%、「学生」で「01 女性誌」36.4%、「無職」で、「05 ジャーナリズム・雑誌・新聞」「47 スポーツ」とともに 17.4%の割合が最も高かった（表 12.16）。

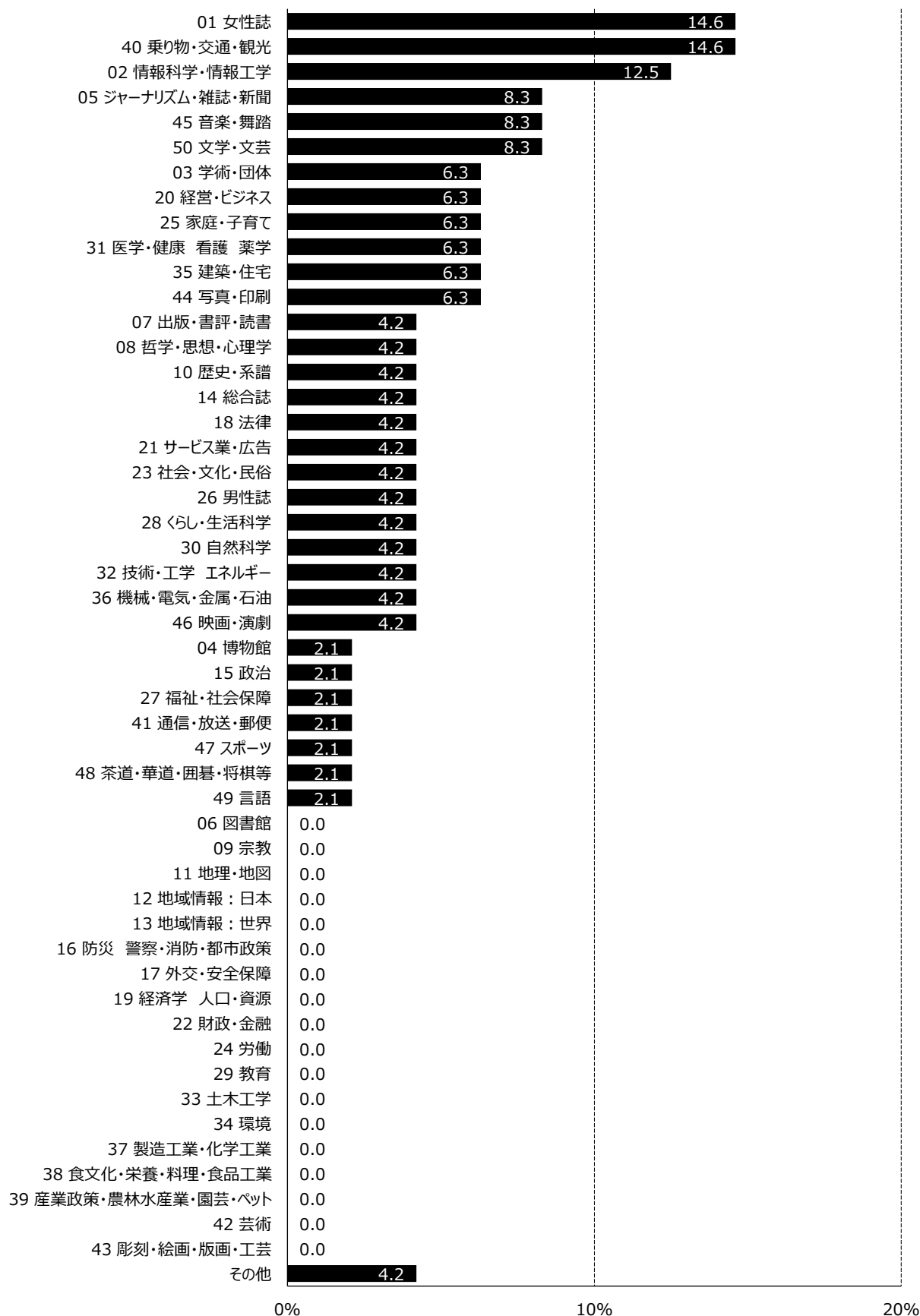
利用目的でみると、「仕事上の調査研究」で、「05 ジャーナリズム・雑誌・新聞」21.4%、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」で、「02 情報科学・情報工学」「31 医学・健康・看護薬学」とともに 27.3%が高かった（表 12.17）。

■表 12.18 『東京マガジンバンクの<書庫> で利用した雑誌分野』件数割合

分類名称		件数	割合	分類名称		件数	割合
01	女性誌	7	14.6	26	男性誌	2	4.2
02	情報科学・情報工学	6	12.5	27	福祉・社会保障	1	2.1
03	学術・団体	3	6.3	28	くらし・生活科学	2	4.2
04	博物館	1	2.1	29	教育	0	0.0
05	ジャーナリズム・雑誌・新聞	4	8.3	30	自然科学	2	4.2
06	図書館	0	0.0	31	医学・健康 看護 薬学	3	6.3
07	出版・書評・読書	2	4.2	32	技術・工学 エネルギー	2	4.2
08	哲学・思想・心理学	2	4.2	33	土木工学	0	0.0
09	宗教	0	0.0	34	環境	0	0.0
10	歴史・系譜	2	4.2	35	建築・住宅	3	6.3
11	地理・地図	0	0.0	36	機械・電気・金属・石油	2	4.2
12	地域情報：日本	0	0.0	37	製造工業・化学工業	0	0.0
13	地域情報：世界	0	0.0	38	食文化・栄養・料理・食品工業	0	0.0
14	総合誌	2	4.2	39	産業政策・農林水産業・園芸・ペット	0	0.0
15	政治	1	2.1	40	乗り物・交通・観光	7	14.6
16	防災 警察・消防・都市政策	0	0.0	41	通信・放送・郵便	1	2.1
17	外交・安全保障	0	0.0	42	芸術	0	0.0
18	法律	2	4.2	43	彫刻・絵画・版画・工芸	0	0.0
19	経済学 人口・資源	0	0.0	44	写真・印刷	3	6.3
20	経営・ビジネス	3	6.3	45	音楽・舞踏	4	8.3
21	サービス業・広告	2	4.2	46	映画・演劇	2	4.2
22	財政・金融	0	0.0	47	スポーツ	1	2.1
23	社会・文化・民俗	2	4.2	48	茶道・華道・囲碁・将棋等	1	2.1
24	労働	0	0.0	49	言語	1	2.1
25	家庭・子育て	3	6.3	50	文学・文芸	4	8.3
					その他	2	4.2
	全 体					85	177.1

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=48) に対する値。

■グラフ 12.27 <書庫> で利用した雑誌分野 ※利用割合の高い順に表記



■表 12.19 『東京マガジンバンクの<書庫>で利用した雑誌分野』年齢割合

年 齢	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 雑誌・新聞	06 図書館	07 出版・書評・ 読書	08 哲学・思想・ 心理学	09 宗教
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	10	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	9	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0
50代	9	22.2	22.2	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	7	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
70代	5	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	48	14.6	12.5	6.3	2.1	8.3	0.0	4.2	4.2	0.0

年 齢	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ②									
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・ 日本	13 地域情報・ 世界	14 総合誌	15 政治	16 策 防災 警察・消防・ 都市政	17 外交・安全 保障	18 法律	
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
20代	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	
30代	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
40代	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
50代	9	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
60代	7	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
70代	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
全 体	48	4.2	0.0	0.0	0.0	4.2	2.1	0.0	0.0	4.2	

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答は除く。

年 齢	人数 (n)	<書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	10	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0
30代	4	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
40代	9	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2	11.1	0.0
50代	9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70代	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	48	0.0	6.3	4.2	0.0	4.2	0.0	6.3	4.2	2.1

年 齢	人数 (n)	<書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	9	22.2	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1
50代	9	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
60代	7	0.0	0.0	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
70代	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	48	4.2	0.0	4.2	6.3	4.2	0.0	0.0	6.3	4.2

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。
 ※年齢の無回答は除く。

年 齢	人数 (n)	〈書庫〉で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 工業 食文化・栄養・料理・食品	39 芸・ハット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	10	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	9	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2
50代	9	0.0	0.0	0.0	33.3	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0
60代	7	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6
70代	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	48	0.0	0.0	0.0	14.6	2.1	0.0	0.0	6.3	8.3

年 齢	人数 (n)	〈書庫〉で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥								
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他			
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
20代	10	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0			
30代	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
40代	9	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	11.1			
50代	9	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0			
60代	7	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
70代	5	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
80代以上	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0			
全 体	48	4.2	2.1	2.1	2.1	8.3	4.2			

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。
 ※年齢の無回答は除く。

■表 12.20 『東京マガジバンクの<書庫>で利用した雑誌分野』職業（3分類：有職・学生・無職）割合

職業	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 雑誌・新聞	06 図書館	07 出版・書評・ 読書	08 哲学・思想・ 心理学	09 宗教
有職	27	14.8	14.8	11.1	3.7	7.4	0.0	3.7	3.7	0.0
学生	9	33.3	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0
無職	11	0.0	18.2	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0
全体	48	14.6	12.5	6.3	2.1	8.3	0.0	4.2	4.2	0.0

職業	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ②									
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・ 日本	13 地域情報・ 世界	14 総合誌	15 政治	16 策 防災 警察・消防・ 都市政	17 外交・安全 保障	18 法律	
有職	27	3.7	0.0	0.0	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	
学生	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	
無職	11	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	
全体	48	4.2	0.0	0.0	0.0	4.2	2.1	0.0	0.0	4.2	

職業	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ③									
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ ビジネス	21 サービス業・ 広告	22 財政・金融	23 社会・文化・ 民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会 保障	
有職	27	0.0	3.7	7.4	0.0	7.4	0.0	3.7	3.7	3.7	
学生	9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	
無職	11	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	
全体	48	0.0	6.3	4.2	0.0	4.2	0.0	6.3	4.2	2.1	

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答は除く。

職業	人数 (n)	＜書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
有職	27	3.7	0.0	0.0	11.1	3.7	0.0	0.0	3.7	3.7
学生	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
無職	11	9.1	0.0	18.2	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	9.1
全体	48	4.2	0.0	4.2	6.3	4.2	0.0	0.0	6.3	4.2

職業	人数 (n)	＜書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 食文化・栄養・料理・食品 工業	39 芸・ペット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
有職	27	0.0	0.0	0.0	14.8	3.7	0.0	0.0	3.7	7.4
学生	9	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	11	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	18.2	18.2
全体	48	0.0	0.0	0.0	14.6	2.1	0.0	0.0	6.3	8.3

職業	人数 (n)	＜書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥								
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他			
有職	27	3.7	3.7	3.7	0.0	11.1	3.7			
学生	9	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1			
無職	11	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
全体	48	4.2	2.1	2.1	2.1	8.3	4.2			

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答は除く。

■表 12.21 『東京マガジンバンクの<書庫>で利用した雑誌分野』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 雑誌・新聞	06 図書館	07 出版・書評・ 読書	08 哲学・思想・ 心理学	09 宗教
仕事上の調査研究	6	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	9	22.2	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0
個人的な調査研究	11	0.0	9.1	18.2	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	8	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	6	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	4	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
全 体	48	14.6	12.5	6.3	2.1	8.3	0.0	4.2	4.2	0.0

利用目的	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ②									
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・日本	13 地域情報・世界	14 総合誌	15 政治	16 策 防災 警察・消防・ 都市政	17 外交・安全保障	18 法律	
仕事上の調査研究	6	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	9	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
個人的な調査研究	11	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
日常生活に必要な知識や情報の入手	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
教養・趣味のための読書	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	
試験勉強	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	
全 体	48	4.2	0.0	0.0	0.0	4.2	2.1	0.0	0.0	4.2	

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。 ※利用目的の無回答は除く。

利用目的	人数 (n)	<書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
仕事上の調査研究	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	9	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0
個人的な調査研究	11	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	9.1
日常生活に必要な知識や情報の入手	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	8	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	6	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
試験勉強	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
全 体	48	0.0	6.3	4.2	0.0	4.2	0.0	6.3	4.2	2.1

利用目的	人数 (n)	<書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
仕事上の調査研究	6	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	9	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0
個人的な調査研究	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2
日常生活に必要な知識や情報の入手	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	8	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
全 体	48	4.2	0.0	4.2	6.3	4.2	0.0	0.0	6.3	4.2

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答は除く。

利用目的	人数 (n)	<書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 工業 食文化・栄養・料理・食品	39 芸・ベットの 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
仕事上の調査研究	6	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	9	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0
個人的な調査研究	11	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
日常生活に必要な知識や情報の入手	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	8	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
その他	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	48	0.0	0.0	0.0	14.6	2.1	0.0	0.0	6.3	8.3

利用目的	人数 (n)	<書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥									
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他				
仕事上の調査研究	6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0				
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	9	0.0	11.1	0.0	0.0	22.2	11.1				
個人的な調査研究	11	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1				
日常生活に必要な知識や情報の入手	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
教養・趣味のための読書	8	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0				
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	6	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0				
試験勉強	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
その他	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0				
全 体	48	4.2	2.1	2.1	2.1	8.3	4.2				

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答は除く。

●東京マガジンバンクの〈書庫〉で利用した雑誌分野について

いずれの分類雑誌も利用件数は10以下であった。「01 女性誌」「40 乗り物・交通・観光」とともに7件・14.6%、「02 情報科学・情報工学」6件・12.5%の順であった。

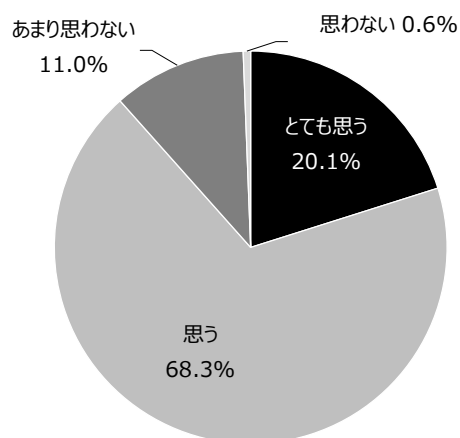
調査日においては、利用回答のなかった雑誌分類が18分類あった（表 12.18、グラフ 12.27）。

【問 11-(4) 東京マガジンバンクの「雑誌分類」についてお聞きます。】

■表 12.22 『「雑誌分類」はわかりやすい分類だと思いますか』 件数割合

	件数	割合
とても思う	66	20.1
思う	224	68.3
あまり思わない	36	11.0
思わない	2	0.6
全体	328	100.0

※回答のあった 328 件について

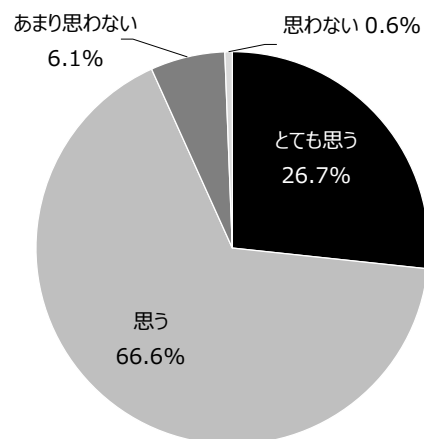


グラフ 12.28

■表 12.23 『「雑誌分類」は利用する雑誌を選ぶ際に役に立つと思いますか』 件数割合

	件数	割合
とても思う	87	26.7
思う	217	66.6
あまり思わない	20	6.1
思わない	2	0.6
全体	326	100.0

※回答のあった 326 件について

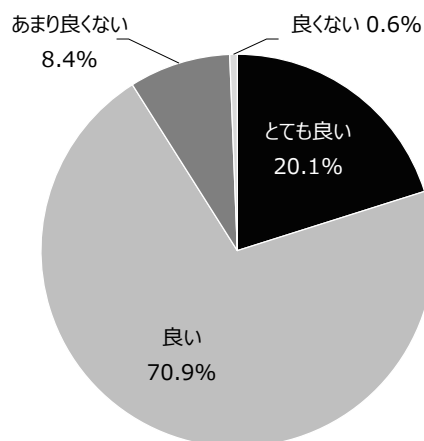


グラフ 12.29

■表 12.24 『「雑誌分類」に基づいて並べた雑誌の配置は適当ですか』 件数割合

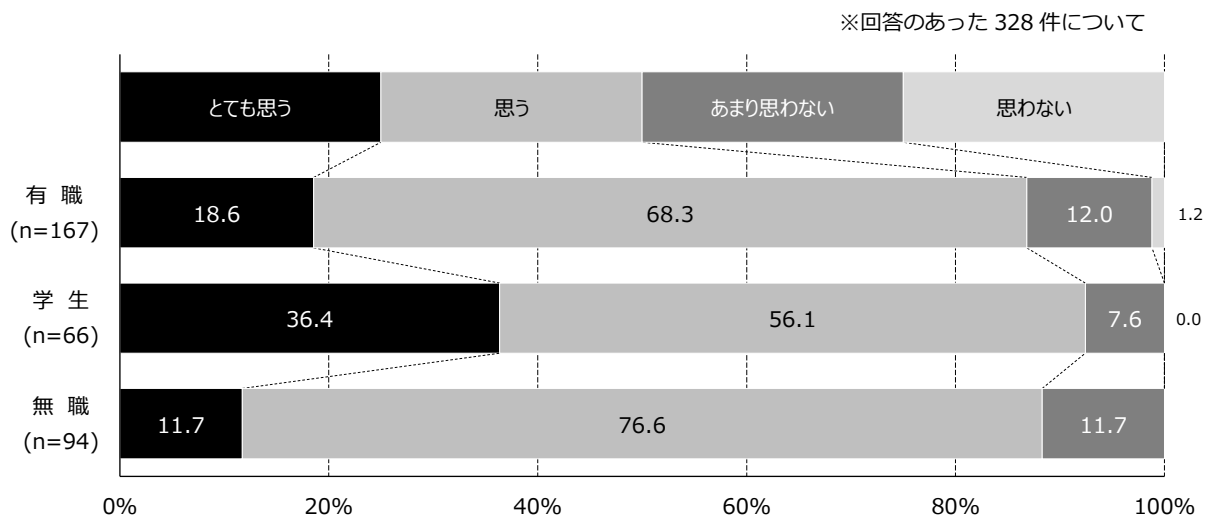
	件数	割合
とても良い	65	20.1
良い	229	70.9
あまり良くない	27	8.4
良くない	2	0.6
全体	323	100.0

※回答のあった 323 件について

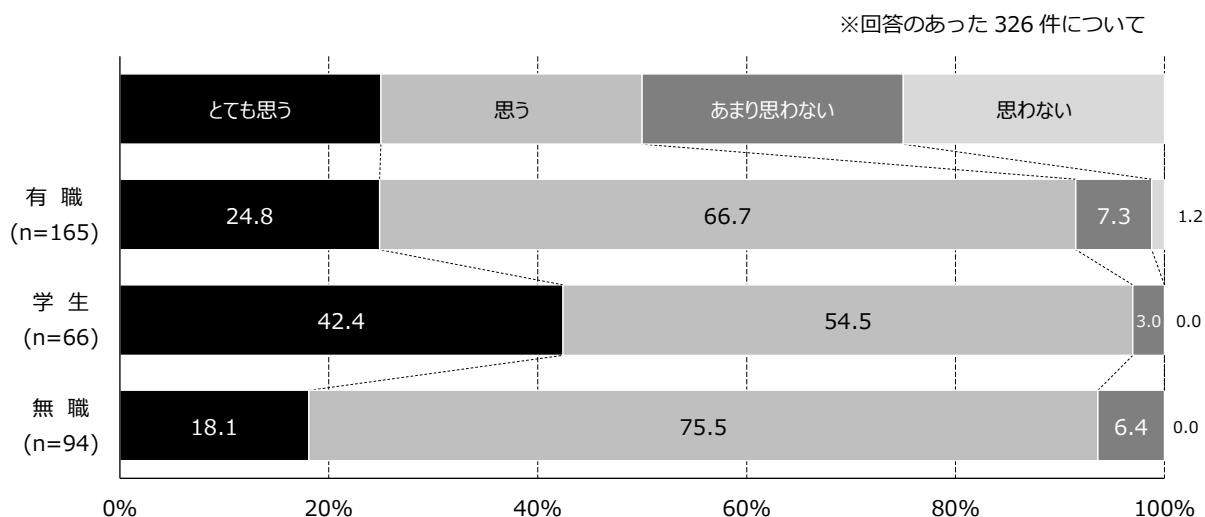


グラフ 12.30

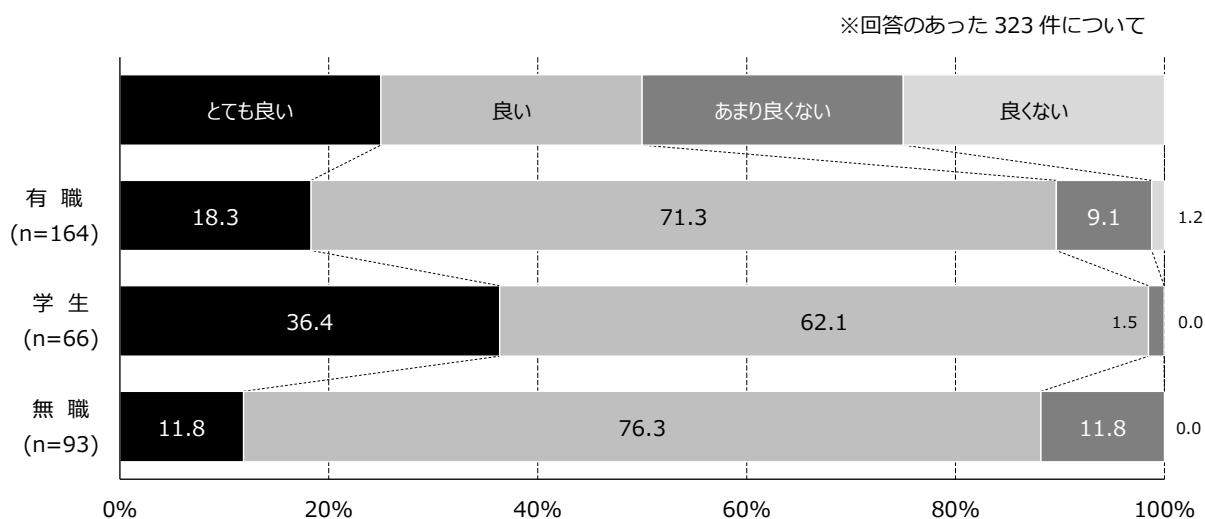
■ グラフ 12.31 『「雑誌分類」はわかりやすい分類だと思いますか』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合



■ グラフ 12.32 『「雑誌分類」は利用する雑誌を選ぶ際に役に立つと思いますか』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合



■ グラフ 12.33 『「雑誌分類」に基づいて並べた雑誌の配置は適当ですか』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合



■ 『「雑誌分類」や雑誌の配置について』の良い、または改善すべき点の記述回答

良いと感じた意見
<ul style="list-style-type: none"> ●今のままで良いと思います。 ●種類もバックナンバーも豊富。 ●素晴らしいと思います。
改善・要望点など
<u>配置について</u> <ul style="list-style-type: none"> ●重なる分野の雑誌は探しにくい。 ●経済セミナーは学生間（高～大学生向け）が多いので、そちらを閲覧室に置く方がいい。 ●総合誌のところに他の週刊誌があるといいと思うことがあります。 ●棚が下すぎる本がある。 ●閲覧室での配置を増やしてください。書庫から出して。 ●片手でバックナンバーを取り出せると良い。屈みこんで両手を使って取り出すのは腰に悪い。 ●書庫の配置を入口に動かすのはやめてほしい。 ●開架であるものと閲覧室にあるものが見分けがつかない。 ●児童文学関係の雑誌の場所が分かりにくい。開架で見つからなかったのですが、それとも出ていないのでしょうか。
<u>分類について</u> <ul style="list-style-type: none"> ●開架してある雑誌に偏りがある。 ●デザインという分類がほしい。 ●休刊になっているものを分けてほしい。
<u>表示について</u> <ul style="list-style-type: none"> ●文字の表示（例：A3 の下の細かい分類の表示）を大きく遠くから見やすくしてほしい。 ●棚の上部に雑誌名一覧があればもっと便利と思う。 ●文字の大きさや、絵で表現されてもよい。
<u>蔵書の量について</u> <ul style="list-style-type: none"> ●開架書庫に置くバックナンバーを増やしてほしい。もっと以前のものを置いて、特に利用の多いもの優先でよい。
<u>その他</u> <ul style="list-style-type: none"> ●語学図書の付属の CD を利用できず不便である。付属していればパソコンを持参して聴いてみたい。 ●読みたい雑誌は決まっているのだから検索して請求すればよい。本屋の立ち読みのなつくりはあまり好ましくない。 ●慣れればわかりやすい。 <p>他</p>

- 「東京マガジンバンク」の雑誌分類について

雑誌分類の分かりやすさでは、「思う」が224件・68.3%と最も多く、「とても思う」は66件・20.1%であり、88.4%が雑誌分類の分かりやすさを感じている（表12.22、グラフ12.28）。役に立つかどうかにおいても、「思う」が217件・66.6%、「とても思う」が87件・26.7%と9割以上が役に立つと感じている（表12.23、グラフ12.29）。雑誌の配置でも、「良い」229件・70.9%、「とても良い」65件・20.1%と、これにおいても同じように、雑誌の配置を評価している（表12.24、グラフ12.30）。

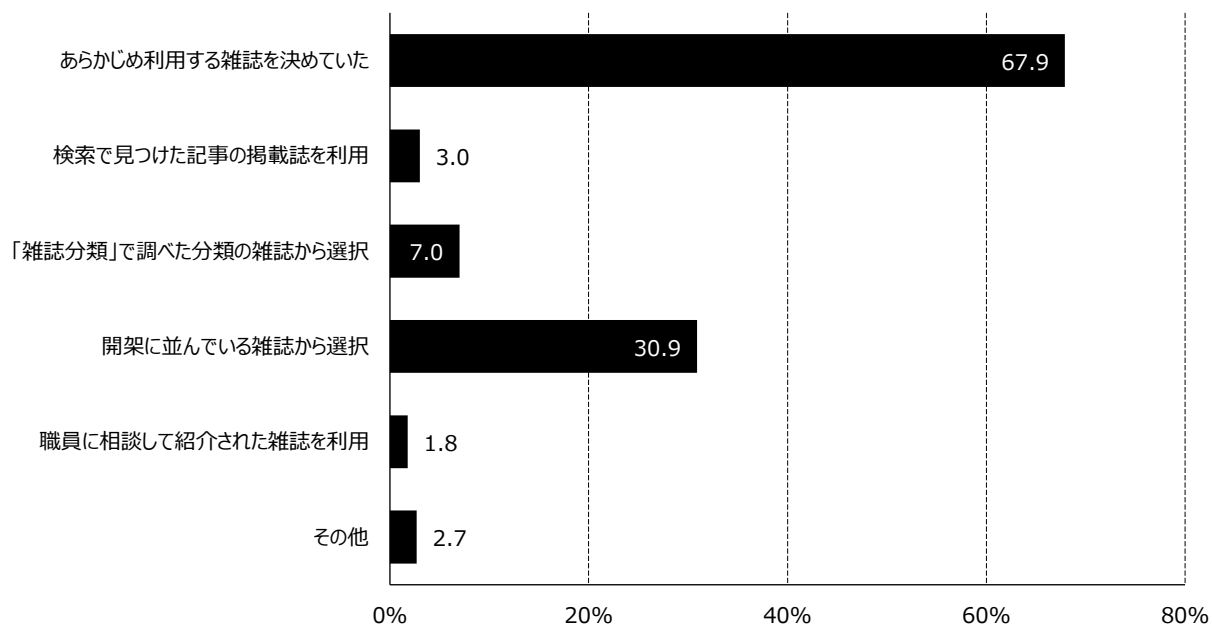
職業3分類では、「学生」が、分類の分かりやすさ36.4%・役立ち42.4%・配置について36.4%と、最も高い割合であった（グラフ12.31、12.32、12.33）。

【問 11-(5) 今日利用した雑誌はどのようにして選びましたか。(複数回答可)】

■表 12.25 『東京マガジンバンクの雑誌選択方法』件数割合

	件数	割合
あらかじめ利用する雑誌を決めていた	224	67.9
検索で見つけた記事の掲載誌を利用	10	3.0
「雑誌分類」で調べた分類の雑誌から選択	23	7.0
開架に並んでいる雑誌から選択	102	30.9
職員に相談して紹介された雑誌を利用	6	1.8
その他	9	2.7
全 体	374	113.3

※全体件数は回答件数の合計。割合は回答のあった (n=330) に対する値。



グラフ 12.34

■表 12.26 『東京マガジンバンクの雑誌選択方法』年齢割合

年 齢	人数 (n)	雑誌選択方法割合 (%)						
		あらかじめ利用する雑誌を決めていた	掲載誌を利用	検案で見つけた記事の掲載誌を利用	「雑誌分類」で調べた分類の雑誌から選択	開架に並んでいる雑誌から選択	職員に相談して紹介された雑誌を利用	その他
10代未満	40	7.5	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	90.0
10代	340	4.7	0.6	1.2	2.9	0.3	0.6	90.3
20代	134	22.4	0.7	2.2	5.2	0.7	0.7	73.1
30代	103	24.3	1.9	5.8	13.6	0.0	1.9	59.2
40代	124	23.4	1.6	1.6	16.9	0.0	0.8	59.7
50代	127	31.5	1.6	1.6	11.8	0.0	2.4	55.9
60代	106	42.5	0.9	2.8	15.1	1.9	0.0	44.3
70代	91	30.8	0.0	1.1	18.7	1.1	0.0	57.1
80代以上	29	24.1	0.0	6.9	3.4	0.0	0.0	69.0
全 体	1,113	20.1	0.9	2.1	9.2	0.5	0.8	70.4

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌選択方法（無回答は除く）。無回答は非該当を含んだ値。

※年齢の無回答は除く。

■表 12.27 『東京マガジンバンクの雑誌選択方法』職業（3分類：有職・学生・無職）割合

職 業	人数 (n)	雑誌選択方法割合 (%)						
		あらかじめ利用する雑誌を決めていた	掲載誌を利用	検案で見つけた記事の掲載誌を利用	「雑誌分類」で調べた分類の雑誌から選択	開架に並んでいる雑誌から選択	職員に相談して紹介された雑誌を利用	その他
有 職	411	28.5	1.2	2.9	14.1	0.5	1.7	57.9
学 生	461	7.6	0.7	1.5	2.8	0.4	0.4	87.4
無 職	211	33.6	0.9	1.9	14.7	0.9	0.0	53.6
全 体	1,113	20.1	0.9	2.1	9.2	0.5	0.8	70.4

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌選択方法（無回答は除く）。無回答は非該当を含んだ値。

※職業の無回答は除く。

■表 12.28 『東京マガジンバンクの雑誌選択方法』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	雑誌選択方法割合 (%)						
		あらかじめ利用する雑誌を決めていた	検索で見つけた記事の掲載誌を利用	「雑誌分類」で調べた分類の雑誌から選択	開架に並んでいる雑誌から選択	職員に相談して紹介された雑誌を利用	その他	無回答
仕事上の調査研究	88	31.8	4.5	4.5	10.2	1.1	1.1	53.4
仕事に関連した自分の勉強・自己啓発	139	23.0	0.0	3.6	13.7	0.0	0.7	66.2
個人的な調査研究	76	40.8	1.3	2.6	14.5	2.6	2.6	44.7
日常生活に必要な知識や情報の入手	71	33.8	0.0	0.0	21.1	0.0	0.0	47.9
教養・趣味のための読書	179	36.9	0.6	2.8	11.7	0.0	0.0	54.2
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	105	17.1	1.9	1.0	4.8	0.0	0.0	78.1
試験勉強	282	5.0	0.4	1.4	2.8	0.4	0.7	90.1
その他	137	7.3	0.7	1.5	10.2	1.5	2.2	78.8
全体	1,113	20.1	0.9	2.1	9.2	0.5	0.8	70.4

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌選択方法（無回答は除く）。無回答は非該当を含んだ値。

※利用目的の無回答は除く。

● 「東京マガジンバンク」の雑誌選択方法について

選択方法として、無回答を除くと、「あらかじめ利用する雑誌を決めていた」が 224 件・67.9%と最も多く、次いで「開架に並んでいる雑誌から選択」が 102 件・30.9%となっている(表 12.25、グラフ 12.34)。

年齢別でみると、全ての年代で「あらかじめ利用する雑誌を決めていた」の割合が最も多い(「無回答」を除く)(表 12.26)。

職業 3 分類、利用目的別で見ても、「あらかじめ利用する雑誌を決めていた」の割合が高くなっている(表 12.27、12.28)。

■ 『東京マガジンバンクの<閲覧室>で利用した』雑誌名・冊数など記述回答

雑誌名	件数
ビジネス・政治・法律関連	19
●プレジデント	6
●Foreign Affairs Report	3
●週刊ダイヤモンド	2
●Harvard Business Review	1
●企業会計	1
●東京都公報	1
●週刊東洋経済	1
●宣伝会議	1
●週刊金融財政事情	1
●広報会議	1
●中央労働時報	1
男性誌・女性誌・ファッション誌	24
●Tarzan	2
●家庭画報	2
●婦人公論	2
●ハルメク	2
●Popeye	1
●GQ	1
●LEON	1
●pen	1
●Voce	1
●大人のおしゃれ手帖	1
●Domani	1
●クレア	1
●&Premium	1
●CanCan	1
●Ray	1
●ノンノ	1
●Larme	1
●クロワッサン	1
●Glow	1
●Precious	1

くらし・生活・料理など	7
●ダンチュウ	1
●料理通信	1
●金澤	1
●天然生活	1
●Dream Navi	1
●PHP	1
●明日の友	1
趣味	38
●鉄道ファン	3
●鉄道ジャーナル	2
●Slugger	2
●ワールドサッカーダイジェスト	2
●月刊トレーニング・ジャーナル	2
●鉄道ピクトリアル	2
●月刊エアライン	1
●Airports of the World.	1
●ビーパル	1
●CD ジャーナル	1
●Gramophone	1
●ラティーナ	1
●Rail Magazine	1
●音楽の友	1
●キネマ旬報	1
●クリール	1
●現代ギター	1
●淡交	1
●テニスマガジン	1
●なごみ (和)	1
●パセオフラメンコ	1
●月刊ホテル旅館	1
●月刊碁ワールド	1
●映画芸術	1
●岳人	1
●剣道時代	1
●山と渓谷	1

●新幹線 Explorer	1
●卓球王国	1
●歴史人	1
●ナンバー	1
芸術・学術・科学・文学など	15
●ニュートン	2
●日本物理学会誌	1
●インターフェース	1
●日経 PC21	1
●日経サイエンス	1
●文学界	1
●美術手帖	1
●文芸	1
●日本文学	1
●美術の窓	1
●神道宗教	1
●大法輪	1
●Switch	1
●イラストレーション	1
週刊誌など	11
●週刊新潮	2
●Newsweek	2
●週刊文春	1
●サンデー毎日	1
●文芸春秋	1
●週刊朝日	1
●正論	1
●世界	1
●中央公論	1
その他	2
●助産師	1
●絵本 Bookend	1

■ 『東京マガジンバンクの<開架書庫>で利用した』雑誌名・冊数など記述回答

雑誌名	件数
ビジネス・政治・法律関連	3
●週刊ダイヤモンド	2
●週刊東洋経済	1
女性誌・ファッション誌	1
●Ku:nel	1
趣味	14
●鉄道ジャーナル	2
●j train	2
●Mostly Classic	1
●音楽の友	1
●Young more music player	1
●時刻表	1
●電気機関車 EX	1
●蒸気機関車 EX	1
●すてきにハンドメイド	1
●季刊邪馬台国	1
●Burrn!	1
●Travel Journal	1
芸術・宗教・文学など	3
●Samgha Japan	1
●宗教研究	1
●印度学仏教学研究	1
その他	8
●臨床栄養	1
●精神科看護	1
●月刊ナーシング	1
●新建築	1
●ミステリマガジン	1
●教員養成セミナー	1
●区画整理	1
●日経ドラッグインフォメーション	1

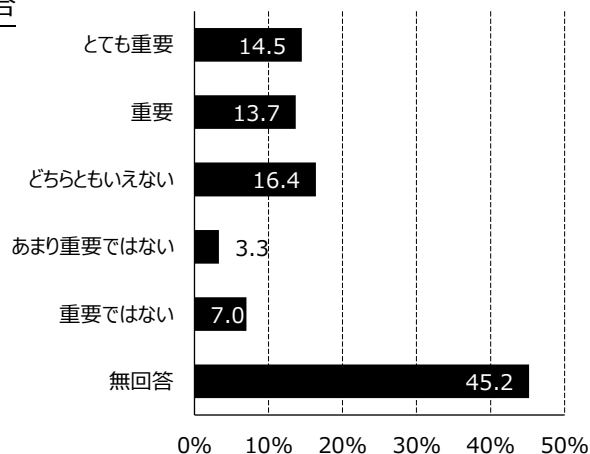
■ 『東京マガジンバンクの<書庫内>で利用した』雑誌名・冊数など記述回答

雑誌名	件数
科学・学術・人文など	10
●人類学雑誌	1
●武蔵野	1
●考古学雑誌	1
●民間伝承	1
●老年社会科学	1
●OHM	1
●新建築	1
●インターフェース	1
●サイエンス	1
●科学朝日	1
趣味・音楽など	3
●シティロード	1
●音楽の友	1
●ミュージック・マガジン	1
男性誌・女性誌・ファッション誌	2
●Popeye	1
●オリーブ	1
児童研究雑誌	4
●日本児童文学	1
●幼稚園	1
●週刊少年サンデー	1
●モエ	1

【問 11-(6) あなたにとって、この図書館の東京マガジンバンクは、どのくらい重要ですか。また、東京マガジンバンクにどのくらい満足していますか。】

■表 12.29 『東京マガジンバンクの重要度』件数割合

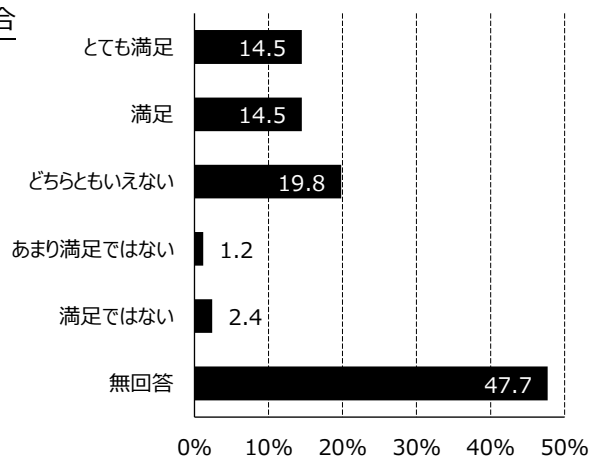
	件数	割合
とても重要	161	14.5
重要	152	13.7
どちらともいえない	182	16.4
あまり重要ではない	37	3.3
重要ではない	78	7.0
無回答	503	45.2
全体	1,113	100.0



グラフ 12.35

■表 12.30 『東京マガジンバンクの満足度』件数割合

	件数	割合
とても満足	161	14.5
満足	161	14.5
どちらともいえない	220	19.8
あまり満足ではない	13	1.2
満足ではない	27	2.4
無回答	531	47.7
全体	1,113	100.0



グラフ 12.36

■表 12.31 『東京マガジンバンクの重要度・満足度』過年度比較

	重要度の平均	満足度の平均	満足度－重要度
平成 29 年度 (n=1,248)	3.49	3.66	△ 0.17
平成 30 年度 (n=1,073)	3.42	3.58	△ 0.16
令和元年度 (n=1,113)	3.46	3.71	△ 0.25

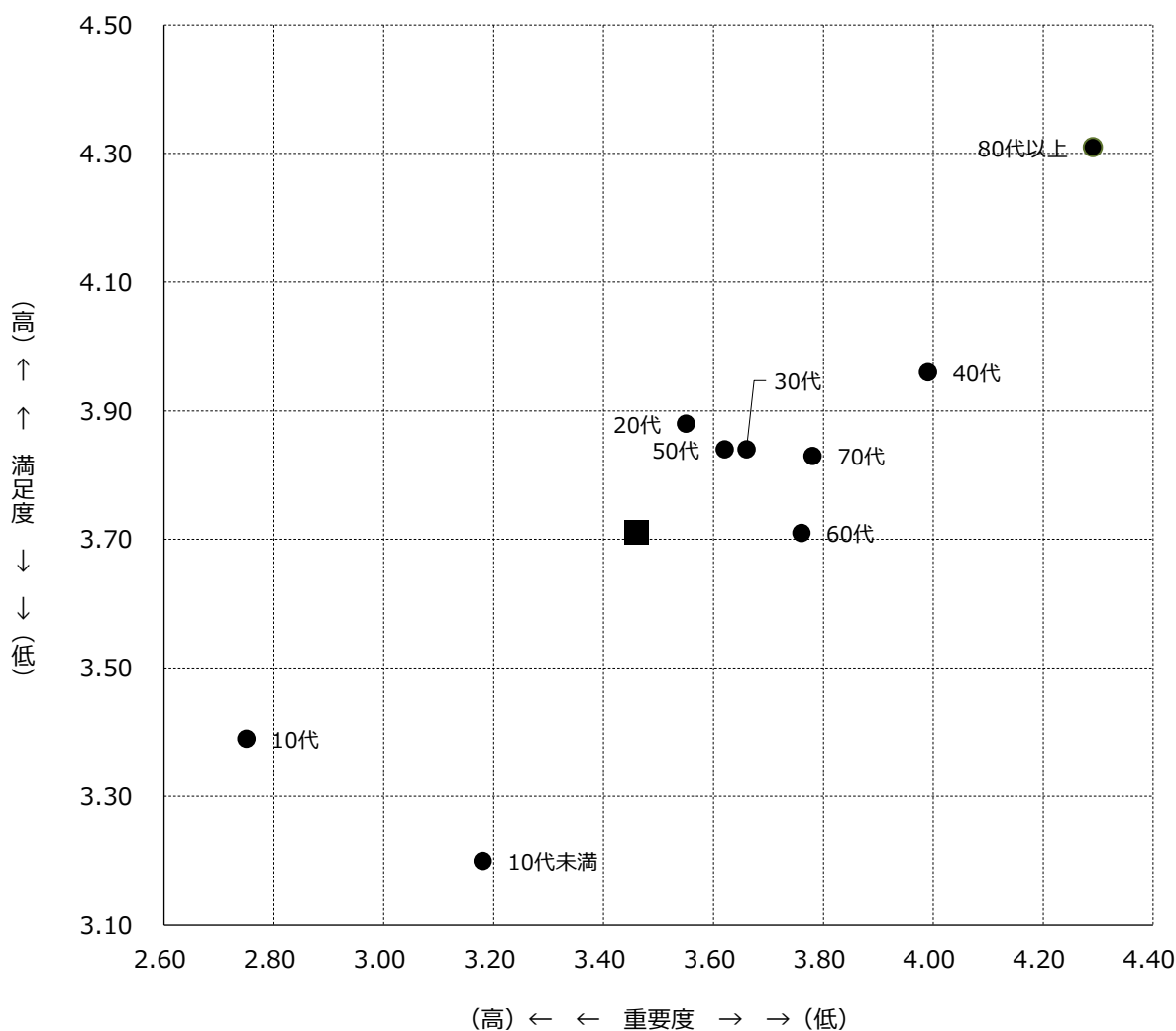
※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。

■表 12.32 『東京マガジンバンクの重要度・満足度』年齢別

年 齢	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
10代未満	40	3.18	3.20	△ 0.02
10代	340	2.75	3.39	△ 0.64
20代	134	3.55	3.88	△ 0.33
30代	103	3.66	3.84	△ 0.18
40代	124	3.99	3.96	▼ 0.03
50代	127	3.62	3.84	△ 0.22
60代	106	3.76	3.71	▼ 0.05
70代	91	3.78	3.83	△ 0.05
80代以上	29	4.29	4.31	△ 0.02
全 体	1,113	3.46	3.71	△ 0.25

※網掛けは重要度・満足度の最も高い年齢。※年齢の無回答は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内 ■ 印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 12.37

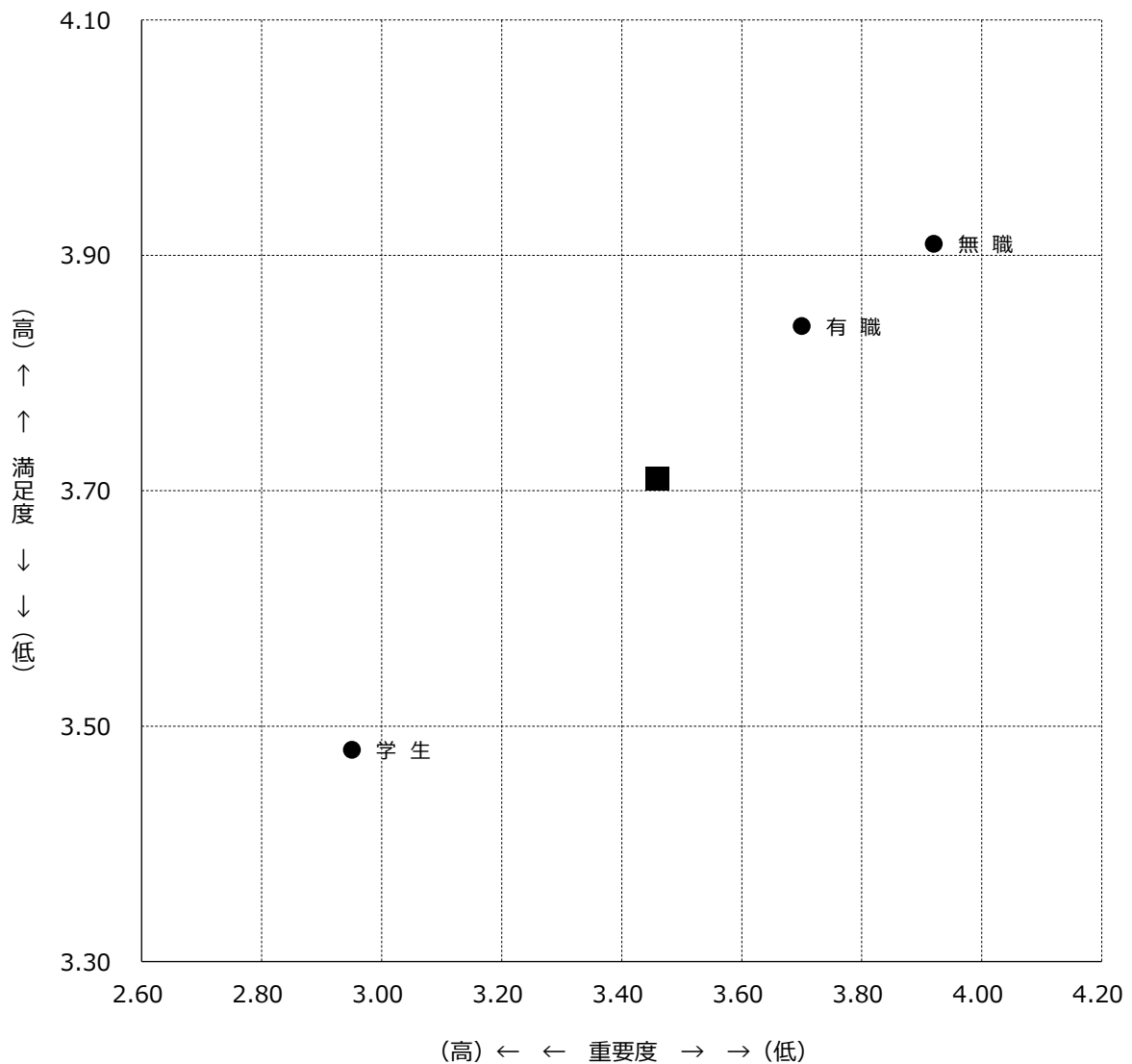
■表 12.33 『東京マガジンバンクの重要度・満足度』職業別（3分類：有職・学生・無職）

職業	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
有職	411	3.70	3.84	△ 0.14
学生	461	2.95	3.48	△ 0.53
無職	211	3.92	3.91	▼ 0.01
全体	1,113	3.46	3.71	△ 0.25

※網掛けは重要度・満足度の最も高い職業。

※職業の無回答は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 12.38

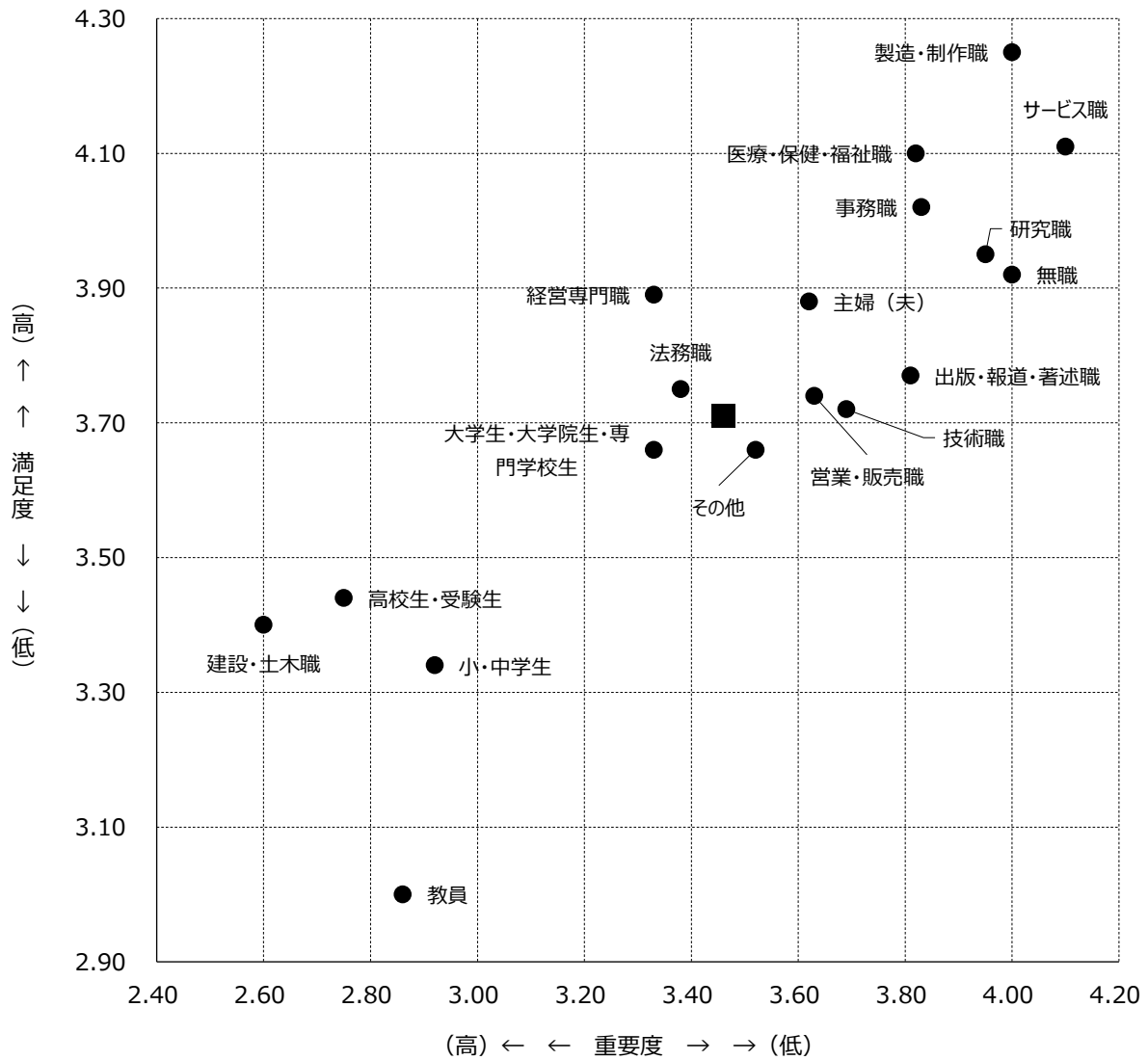
■表 12.34 『東京マガジバンクの重要度・満足度』職業別（18 分類）

職 業	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
事務職	75	3.83	4.02	△ 0.19
営業・販売職	38	3.63	3.74	△ 0.11
技術職	73	3.69	3.72	△ 0.03
研究職	25	3.95	3.95	△ 0.00
医療・保健・福祉職	41	3.82	4.10	△ 0.28
法務職	9	3.38	3.75	△ 0.37
経営専門職	12	3.33	3.89	△ 0.56
教員	11	2.86	3.00	△ 0.14
出版・報道・著述職	24	3.81	3.77	▼ 0.04
サービス職	35	4.10	4.11	△ 0.01
製造・制作職	11	4.00	4.25	△ 0.25
建設・土木職	9	2.60	3.40	△ 0.80
主婦（夫）	63	3.62	3.88	△ 0.26
大学生・大学院生・専門学校生	112	3.33	3.66	△ 0.33
高校生・受験生	232	2.75	3.44	△ 0.69
小・中学生	117	2.92	3.34	△ 0.42
無職	148	4.00	3.92	▼ 0.08
その他	48	3.52	3.66	△ 0.14
全 体	1,113	3.46	3.71	△ 0.25

※網掛けは重要度・満足度の最も高い職業。

※職業の無回答は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 12.39

● 「東京マガジンバンク」の重要度・満足度について

重要度については、「とても重要」と「重要」を合わせると313件・28.2%となっている(表12.29、グラフ12.35)。満足度については、「とても満足」と「満足」を合わせると322件・29.0%となっている(表12.30、グラフ12.36)。

過年度比較では、評価点平均重要度で平成29年度から0.03の減少、平成30年度から0.04の増加をみている。評価点平均満足度では、平成29年度から0.05、平成30年度からは0.13の増加をみている(表12.31)。

年齢別でみると、「80代」の重要度が4.29、満足度が4.31ともに最も高くなっている(表12.32)。

職業3分類別では、「無職」が重要度3.92、満足度3.91とどちらも最も高い(表12.33)。

【問 11-(7) 東京マガジンバンクのサービスの満足度（5、4、3、2、1）について、お聞きします。選んだ理由は何ですか。】

満足度		件数	主な理由
5	とても満足	161	<ul style="list-style-type: none"> ● 落ち着いて本が読める。 ● 蔵書が豊富。中央図書館からの取寄せもスピーディー。 ● バックナンバーが見られる。 ● 希少本が読める。 ● 外国の雑誌の充実 ● 資料が探しやすい。直近出版分がそろっている。 ● こんなに手軽にバックナンバーが見られるのは便利 ● 本がきれい。探しやすい。 ● 高価な業界誌を閲覧できる貴重な図書館だから。 ● 開館時間が比較的長い。 ● 綺麗、静か、パソコンが使える。
4	満足	161	<ul style="list-style-type: none"> ● 図書館の目玉だと思ったから。 ● 好きな時に利用できる。 ● 普通の図書館では見ることができない雑誌が豊富にある。 ● ここにしかない資料が多いため。 ● 他分野の雑誌がそろっている。 ● メジャーなものからマイナーなものまで様々な雑誌を手にとって読めるから。 ● 興味のあるものがすぐに見つかった。 ● 医学系は特に契約するものが多く、図書館で読むほうがリサーチしやすい。 ● 蔵書の量、静かな環境
3	どちらともいえない	220	<ul style="list-style-type: none"> ● 最新本がある。 ● 利用法が分からないので、何とも言えない。 ● 利用法が分かりにくい。 ● 図書との併用があまりできない。 ● 雑誌を元に戻す時に、表示が分かりにくい。 ● 他の図書館にない資料がある。 ● 他の目的で来館しているから。 ● 中途半端にしか集められていない。 ● インターネットによる検索調査のほうが有用
2	あまり満足ではない	13	<ul style="list-style-type: none"> ● 人の多さに対する座席の不足 ● 分類が複雑で探しにくい。 ● 職員の対応にばらつきがある。 ● インターネットによる情報収集のウエイトが増し、雑誌の利用価値は以前より下がっているため。
1	満足ではない	27	<ul style="list-style-type: none"> ● 種類が少ない。 ● あまり関心がない。